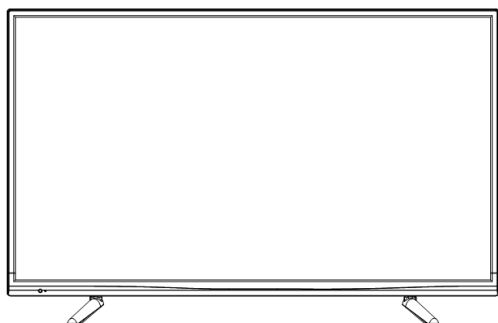


商品名：JOYEUX FULLHD 40型3波PVR対応LEDテレビ
型 番：JOY-40TVPVR

取扱説明書 保証書添付



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

※本書で使用しているイラストは実物と多少異なる場合がございます。

- 安全上のご注意
- 同梱品一覧
- リモコンの使い方
- 各種接続

はじめに
接続と設定

- はじめてのチャンネル設定
- テレビを観る
- 録画の準備をする
- 録画・予約する
- 録画した番組を再生する

テレビを観る
録画する

- 基本操作
- 映像設定
- 音声設定
- 設定

各種設定

- 故障かな？と思ったら
- 製品仕様

困った時
製品仕様

- 保証条件の内容
- 製品に関するお問い合わせ
- 製品保証書

サポート
保証書

■はじめに

もくじ	1
安全上のご注意	2-5
同梱品一覧	6
台座の組立	7
壁掛けでのご使用	8
本体各部の名称	9-10
リモコン機能	11-12
リモコンの使い方	13

■接続と設定

LAN端子との接続・通信設定	14-15
光デジタル音声出力端子との接続・設定	16-17
ビデオ入力端子との接続	18
イヤホン端子との接続	19
HDMI端子との接続/HDMI連動設定	20-22

■テレビを観る

アンテナを接続する	23-24
miniB-CASカードを入れる	25
電源を入れる	26
はじめてのチャンネル設定	27-28
アンテナ方向調整と設定	29-30
テレビを観る	31-39

■録画する

録画の準備をする	40-41
録画機能について	42-44
録画・予約をする	45-47
録画した番組を再生する	48-50

■各種設定

基本操作	51
映像設定	52-53
音声設定	54
タイマー機能	55
設定	56-63

■困った時

故障かな？と思ったら	64-66
------------	-------

■製品仕様

製品仕様	67
注意事項【必ずお読みください】	68

■保証書・サポート

保証条件の内容	69
製品に関するお問い合わせ	70
製品保証書	71

■安全上のご注意 【必ずお読みください】

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



絶対に行わない



絶対に触れない



絶対にぬれた手で触れない



絶対に分解・修理はしない



絶対に風呂・シャワー室では使用しない



絶対に水にぬらさない



必ず電源プラグをコンセントから抜く



必ず指示に従い行う



高圧注意(テレビ後面に表示)

⚠ 警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差し込んでください。

万一異常が発生した時は、電源プラグをすぐ抜く。

故障（画面が映らない、音が出ないなど）や
発煙、変な音・においがする時は使わない

火災・感電の
原因になります。



使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、サポートセンターに
ご相談ください。

テレビを落したり、キャビネットを破損
した時は使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

水をかけない

テレビの中に水
などが入ると、
火災・感電の
原因になります。



水ぬれ禁止

異物を入れない 特にお子様にご注意ください。

通風口から金属類
や燃えやすいもの
などが入ると、
火災・感電の原因
になります。



禁止

万一入った場合、すぐに電源スイッチを切り、電源
プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターに
ご相談ください。

テレビに乗ったり、ぶらさがったりしない

特にお子様
にご注意ください



禁止

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する

壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因に
なります。



専門業者
に依頼

⚠ 警告

長時間ご使用されない場合は電池を抜いてください。

入れたままにされますと、液漏れなどにより故障の原因となります。



電源コードを傷つけない



重いものを乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して、火災・感電の原因になります。

機器を水滴のかかる場所に置かないこと



風呂場など、水気の多い場所での使用は火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにはほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。



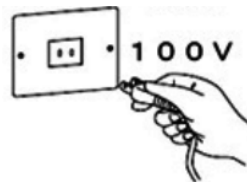
ほこりを取る

雷が鳴り出したら、アンテナ線に触らない



火災・感電の原因になります。

電源は、交流100Vを使う



100V

交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

※不意の地震や衝撃でテレビなどが倒れてけがをするおそれがあります。
安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をおすすめします。

⚠ 注意

設置のときは次のことにお守りください

空気穴(通風口)をふさがない



禁止

押し入れ、本箱などにいれない



設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない



禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所に置かない



設置禁止

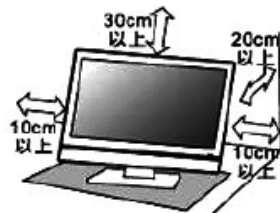
直射日光の当たる所や熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

設置の際は壁から離す



壁から離す

接続線をつけたまま移動しない



禁止

火災・感電の原因やつまずいてけがの原因になります。

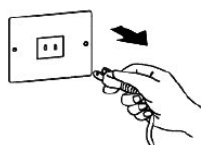
液晶画面に強い衝撃を加えない



禁止

パネルが割れて、けがの原因になります。

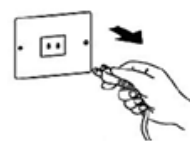
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

お手入れのときは、電源プラグを抜く

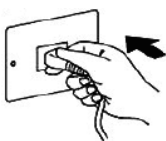


プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差し込む

差し込みが不完全な場合、根元まで火災・感電の原因になります。



根元まで差し込む

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

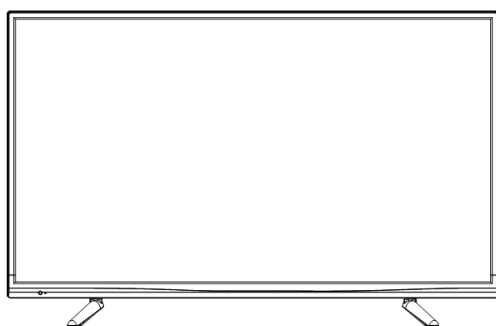
同梱品一覧

同梱品一覧

本製品をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

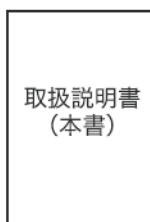
※ イラストは実物と異なる場合があります。

はじめに



本体・台座・ネジ(4本)

※出荷時、本体・台座・ネジ(4本)
が別々に梱包されています。



取扱説明書(本書)



miniB-CASカード



リモコン



リモコンテスト用
単4電池×2

※ 同梱されているリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

台座を組立

お使いになる場合は、台座に本体の液晶パネルを取り付け、輸送など行う場合は台座を取り外してください。

お願い：・落下等の恐れがありますので、安全のために作業は、二人以上で行ってください。

- ・電源コードや信号ケーブルが本体に取り付けられていないことを確認のうえ作業を行ってください。
- ・台座、または本体の液晶パネル部を落として強い衝撃を与えたときは、いったん作業を中断し、カスタマーサポートセンターに点検を依頼してください。

台座を組立

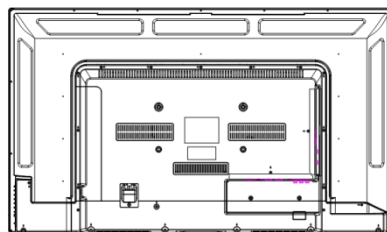
1、組立時、ネジと台座を取り出してください。



ネジ×4本

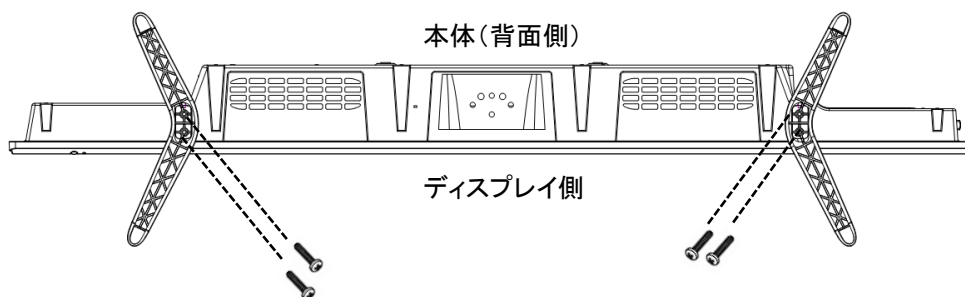


台座



本体(背面)

2、台座のネジ穴と本体のネジ穴を合わせて、ネジで止めてください。



※注意

- ・台座の向きをご確認ください。
- ・ゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。
- ・液晶パネルを傷つけないよう取扱いにご注意ください。

※ イラストは実物と異なる場合があります。

壁かけでご使用

壁掛けで使用するお願い

本機は壁にかけて使用することができます。

お願い：

この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法には十分注意する必要があります。

十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施行を行ってください。

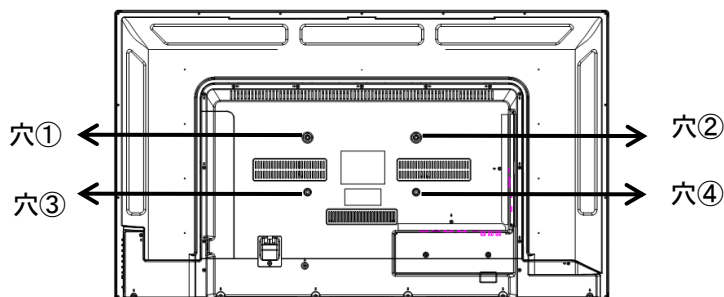
※壁掛け：取付寸法 100x200mm

壁掛け金具：別売市販

最寄りの家電量販店等にお問い合わせください。

はじめに

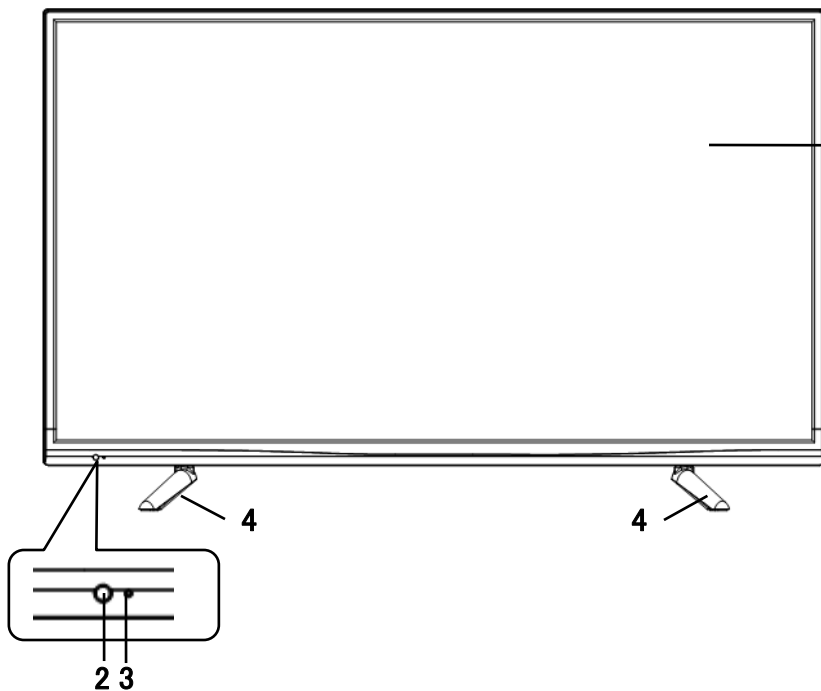
本機背面の壁掛け穴のピッチに合わせて、本機を壁面に設置してください。
設置の際は本機を落下させないように注意してください。



※イラストは実物と異なる場合があります。

本体各部の名称

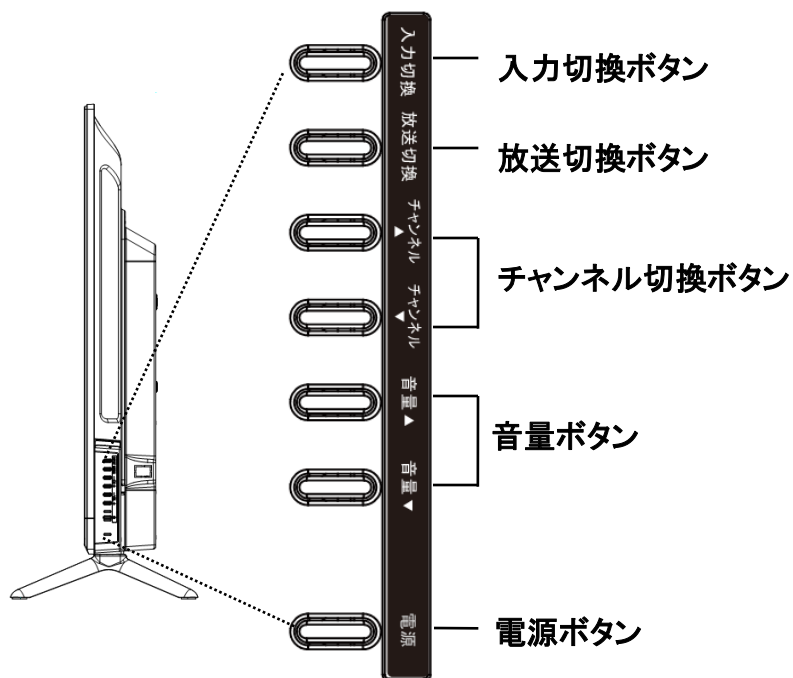
本体正面



- 1、液晶画面
- 2、リモコン受光部
- 3、電源ランプ
- 4、スタンド

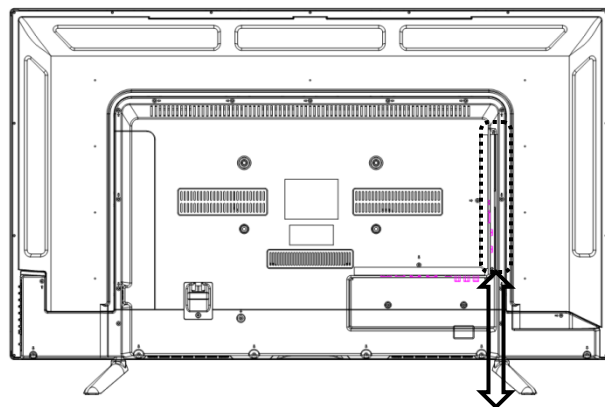
はしめに

本体右側

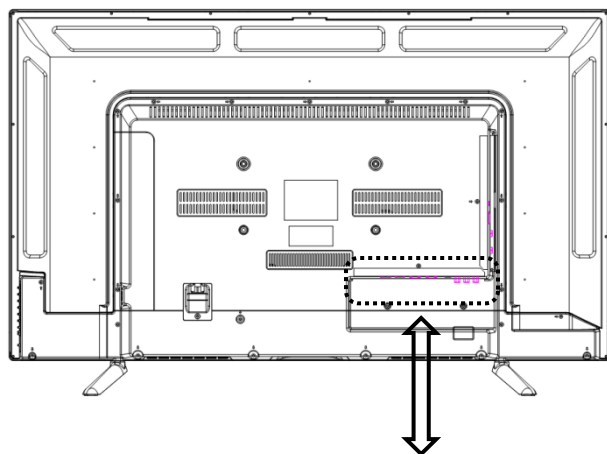


本体各部の名称

本体背面



はじめに



ヘッドフォンジャック

ヘッドフォン

miniB-CASカード挿入口

mini B-CAS

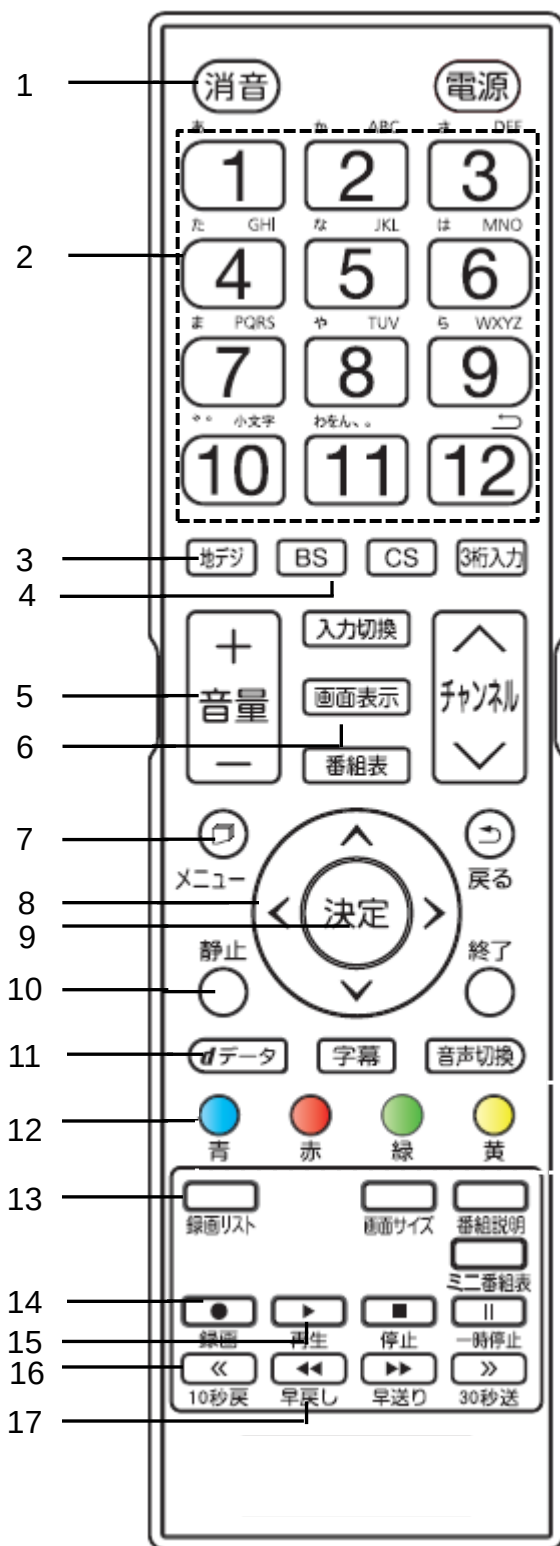
地上デジタルアンテナ入力

地上デジタル

BS/CSアンテナ入力

BS/110度CS





1、消音ボタン

音声を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。

2、数字ボタン

視聴するチャンネルを選択します。また、英数字・記号等の入力に使用します。

3、地デジボタン

地上デジタル放送に切り換えます。

4、BSボタン

BSデジタル放送に切り換えます。

5、音量ボタン

音量を調整します。

6、画面表示ボタン

現在受信しているチャンネルの番組情報が表示されます。

7、メニューボタン

メニュー画面を表示します。

8、▲▼◀▶ 方向ボタン

メニュー画面を表示しているときはカーソルを移動します。

9、決定ボタン

メニュー画面の選択内容を決定します。

10、静止ボタン

映像画面のみを静止します。

11、dデータボタン

データ放送を表示します。

12、カラーボタン(青、赤、緑、黄)

データ放送を利用する場合に使用します。

13、録画リストボタン

録画リストを表示します。

14、録画ボタン

TV視聴中に押すと、番組を録画します。
(USBハードディスクを接続している時)

15、再生ボタン

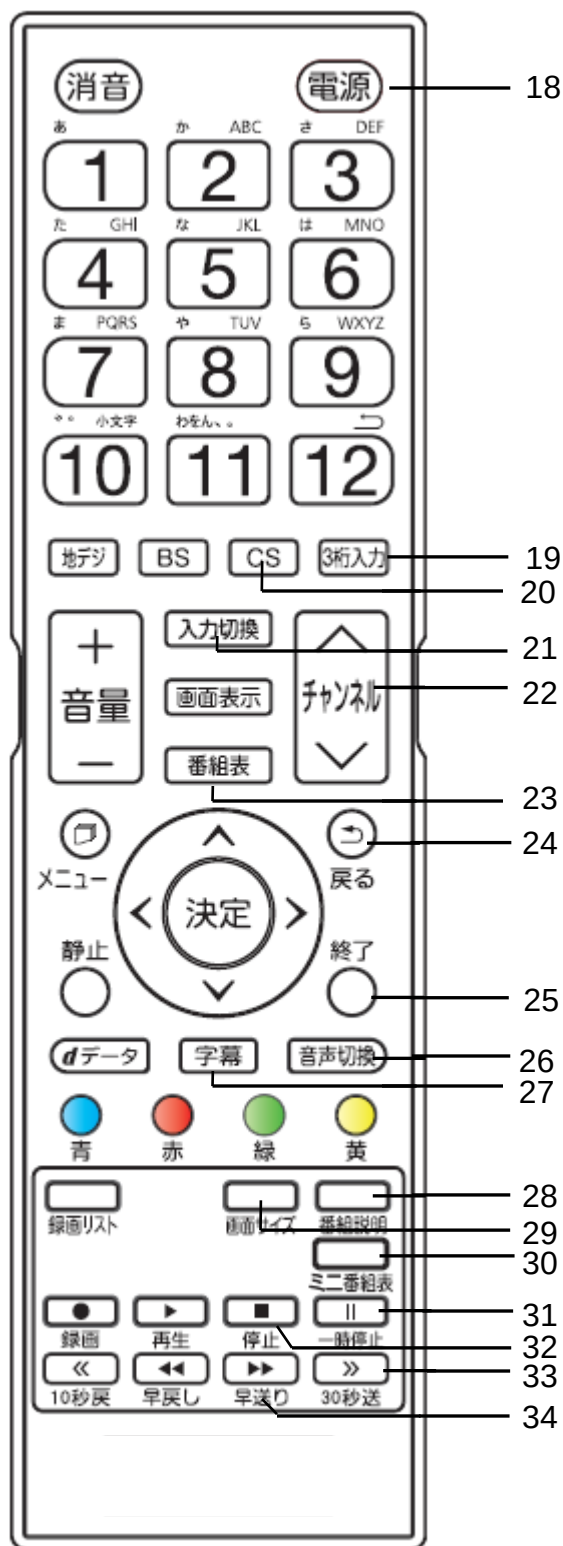
USBハードディスクに録画した番組を再生します。

16、10秒戻ボタン

録画番組を10秒前に戻して再生します。

17、早戻りボタン

再生中に押すと、早戻し再生をします。



18、電源ボタン

電源をオンまたはオフにします。

19、3桁入力

チャンネル番号を直接入力する場合に使用します。

20、CS ボタン

110 度CSデジタル放送に切り換えます。

21、入力切替ボタン

入力ソースを切り換えます。入力切替ボタンを押すたびに、入力が切り換わり、自動的にその画面が表示されます。

22、チャンネルボタン

チャンネルを順に切り換えます。

23、番組表ボタン

番組表をテレビ画面に表示します。

24、戻るボタン

メニュー画面を表示しているとき、1 つ 前の画面に戻ります。

25、終了ボタン

メニュー画面、入力切替、画面表示、番組表を消したいときに押します。

26、音声切替ボタン

2 カ国語／ステレオなど音声を切り換えます。

27、字幕ボタン

字幕を切り換えます。

28、番組説明ボタン

番組の説明を表示します。

29、画面サイズボタン

画面サイズを切り換える際に使用します。

30、ミニ番組表ボタン

ミニ番組表を表示します。

31、一時停止ボタン

再生を一時停止します。

32、停止ボタン

録画した番組の再生を停止します。

33、30秒送ボタン

録画番組を30秒先に進めて再生します。

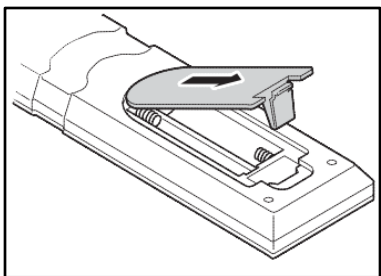
34、早送りボタン

再生中に押すと、早送り再生をします。

リモコンの使い方

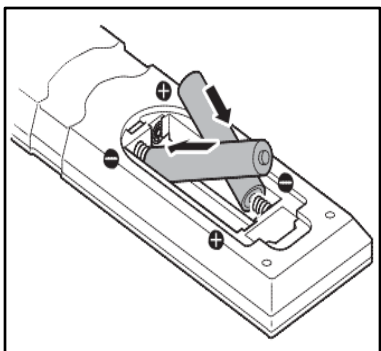
リモコンに乾電池を入れる

- ①リモコン裏側の電池ケースカバーを上方向へ引き、カバーを外します。

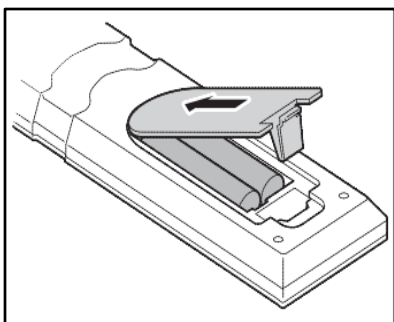


- ②付属のテスト用単4形乾電池を入れる
※付属の乾電池はテスト用です。

バネ状の部分に
乾電池  がくる
ように入れます。



- ③電池カバーを閉める

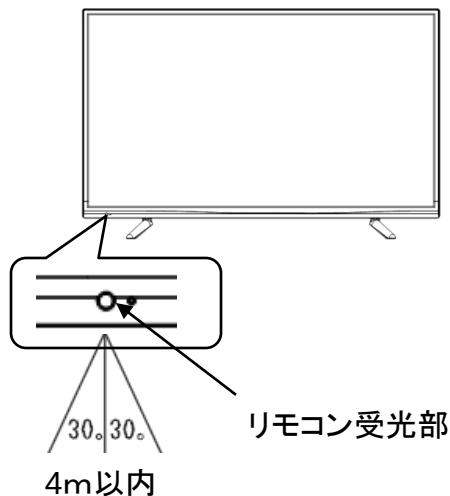


※乾電池を交換するとき

- ・乾電池は単4形のアルカリ乾電池をご使用ください。

リモコンで操作できる範囲

リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離をあわせて、確実に1個のリモコンボタンを押してください。



リモコン使用上のご注意

- ・リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- ・リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。
早めに新しい乾電池と交換してください。

※ イラストは実物と異なる場合があります。

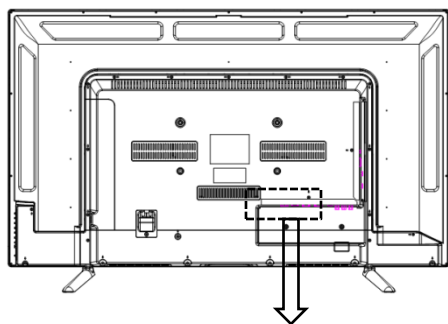
LAN端子との接続・通信設定

■LAN端子との接続

LANケーブルを本体背面のLAN端子に差し込んでください。

※シールド付きLANケーブルを使用してください。(※LANケーブルは別売市販です。)

※LANケーブル以外(電話のモジュラーケーブル等)のケーブルを挿入しないでください。



LANケーブル
(別売)

モデムまたは
ブロードバンドルーター



※注意

- ・使用のネットワーク環境によっては、接続できない場合があります。
- ・ご使用のネットワーク環境によっては、ネットワークの接続に時間がかかったり、データの読み込みに時間がかかる場合があります。
- ・ご自宅のネットワーク環境については、インターネットサービスプロバイダにご確認ください。

■通信設定

「通信設定」はLAN端子の接続をした場合に設定します。ご契約のプロバイダーから設定内容の指定がある場合は、それをもとに設定します。

1、リモコンのメニューボタンを押します。

設定→初期設定→通信設定を選択し、決定ボタンを押します。

通信設定	
IPアドレス設定	自動取得
DNS設定	自動取得
プロキシ設定	使用しない
MACアドレス	→
接続テスト	→

2、▲▼で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押し、各設定します。

3、設定を有効にするには、本体の電源ボタンで電源を切り、もう一度電源を入れます。

・IPアドレス設定：

インターネットに接続するために本機に割り当てられる固有の番号を設定します。

「IPアドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNS設定」の「DNSアドレス自動取得」は、自動的に「しない」に設定されます。それ場合、DNSアドレスを手動で設定してください。

・DNS設定：

ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持ち、IPアドレスで特定されているDNSサーバーを設定します。

※「IPアドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNSアドレス自動取得」は、自動的に「しない」に設定されます。「する」にはできません。DNSアドレスを手動で設定してください。

・プロキシ設定

インターネットとの接続時にプロキシ（代理）サーバーを経由する場合に設定します。ご契約のプロバイダーから指定がある場合にだけ設定してください。

・MCAアドレス

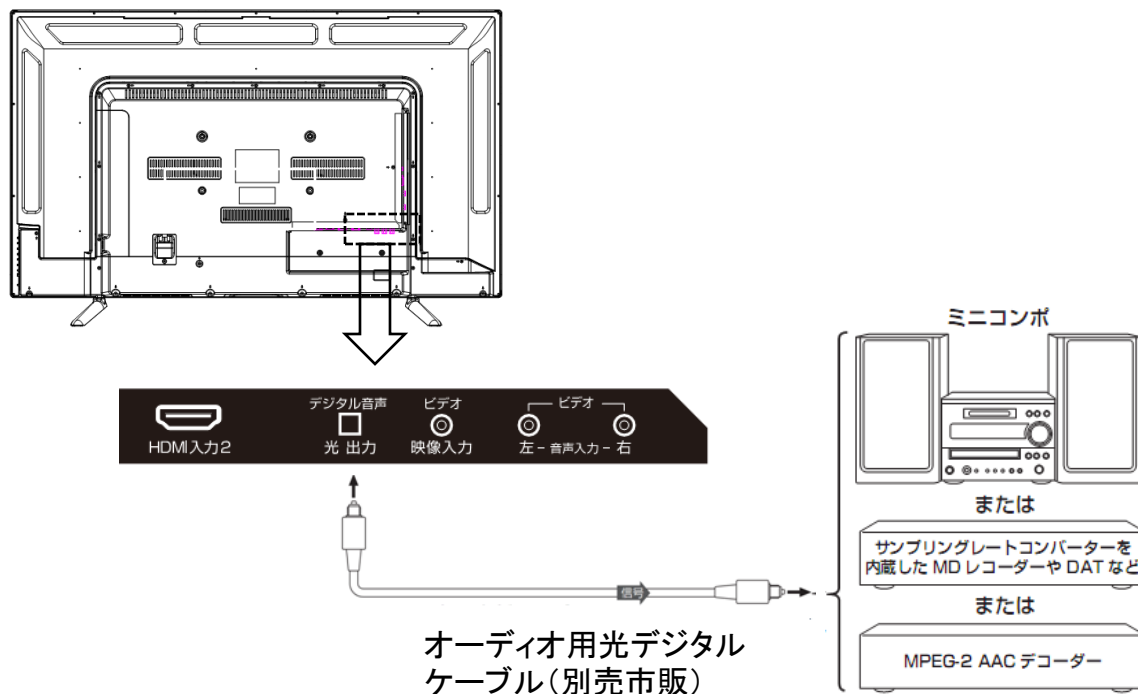
ネットワーク上につながっている機器を識別する為に本機に割り当てられている番号です。

・接続テスト

インターネットに正しく接続しているかどうかテストします。

光デジタル音声出力端子との接続・設定

本体背面の光デジタル出力端子と別売の光デジタル対応オーディオ機器の光デジタル音声入力端子へ接続してください。



接続と設定

- ※光デジタル音声出力端子はドアでふさがっていますが、方向を確認してそのままプラグを差し込んでください。
- ※光デジタルケーブルのプラグには2種類の形状があります。接続する機器の端子形状に合ったケーブルをお買い求めください。
- ※光デジタル音声出力端子から出力する音声信号を設定する場合は次ページをお読みください。

光デジタル音声出力端子との接続・設定

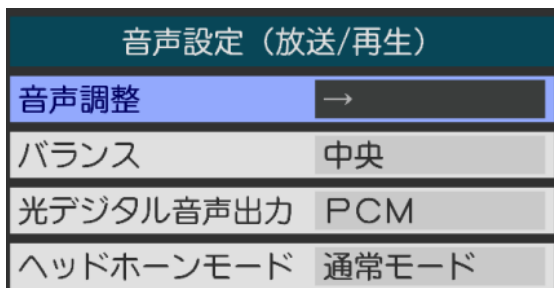
光デジタル音声出力端子から出力する音声信号を設定します。

お買い上げ時は「PCM」に設定されています。MPEG-2 AACデコーダーやAACデコーダー内蔵アンプをつなぐ時は「デジタルスルー」または「サラウンド優先」に設定してください。

以下の操作で「音声設定」画面にします。

1、リモコンのメニューボタンを押します。

▲▼で「音声設定」を選び、決定ボタンを押します。



2、▲▼で「光デジタル音声出力」を選び、決定ボタンを押します。



3、▲▼で信号を選び、決定ボタンを押します。

PCM:

リニアPCM信号が出力されます。

デジタルスルー:

MPEG-2 AAC信号の場合、その信号が出力されます。

サラウンド優先:

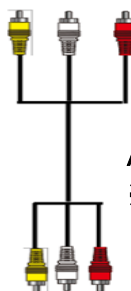
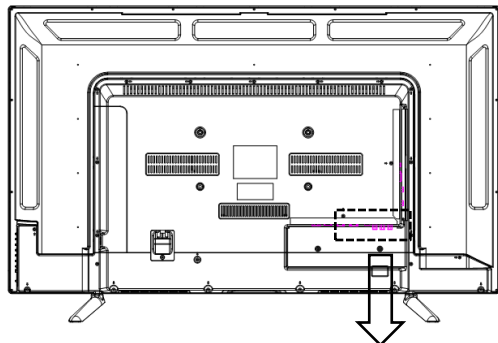
MPEG-2 AAC信号で、サラウンド音声(5.1chや4.1chサラウンド音声など)の場合には、それらの信号が出力されます。それ以外の場合にはリニアのPCM信号が出力されます。

ビデオ入力端子との接続

ビデオ入力との接続

- 1、AV機器などの電源がOFFになっていることを確認してください。
- 2、AVケーブルで本機のAV入力端子をAV機器などのビデオ出力端子「映像(黄)・音声左(白)・音声右(赤)」と接続します。

本体背面



AVケーブル
※別売市販



接続と設定

使い方

- 1、テレビと外部機器の電源を入れます。
- 2、リモコンまたは本体の「入力切換」ボタンを繰り返し押して、入力モードを選びます。

地デジ

HDMI1

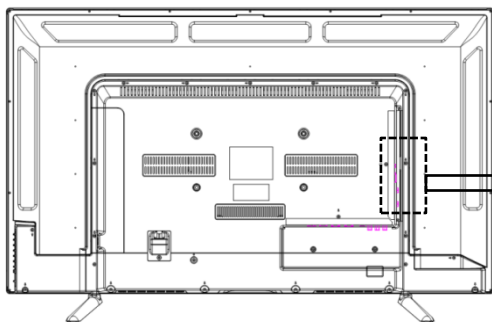
HDMI2

ビデオ

イヤホン端子との接続

イヤホンをつなぐ

本体左側



イヤホン端子

イヤホン(別売市販)

市販のイヤホンをイヤホン端子に接続すると、
スピーカーから音を出さずに音声が届く
ことができます。

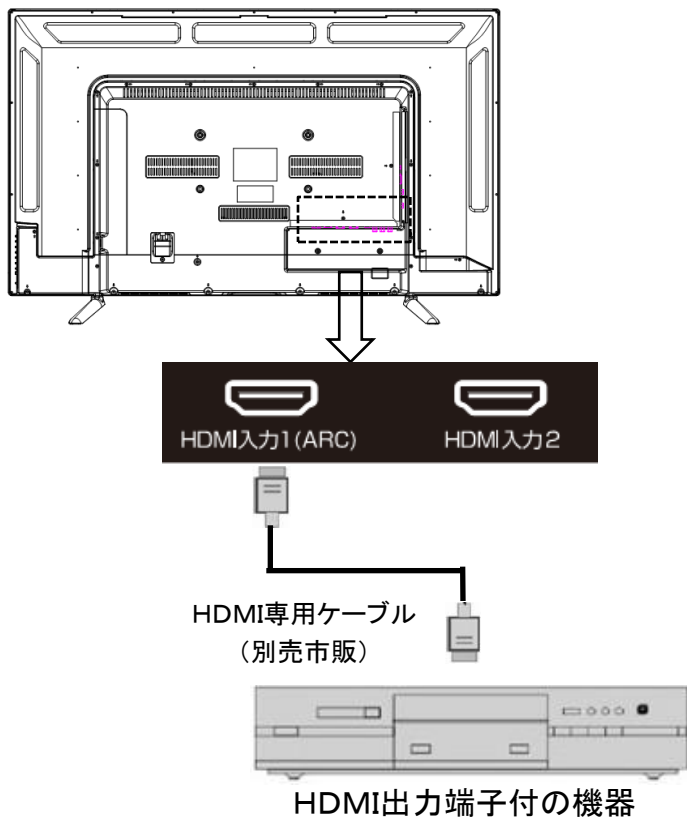
- 1、接続する時は一旦音量を下げ、
本機の電源を切ってください。
- 2、電源を入れ、再生が始まってから、
音量を調整してください。

※注意:イヤホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないでください。
耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を
与えることがあります。

HDMI端子との接続

- HDMI端子付の機器とテレビを接続すると、デジタル映像と音声を高品質のままご覧いただくことができます。

本体背面



接続と設定

- 1、AV機器などの電源がOFFになっていることを確認してください。
- 2、HDMI専用ケーブル(市販)で本機のHDMI端子を外部映像機器(例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等)のHDMI端子と接続します。

使い方

- 1、テレビと外部機器の電源を入れます。
 - 2、リモコンまたは本体の「入力切換」ボタンを繰り返し押して、入力モードを選びます。
- ※●HDMI機器との相性で受像できない場合があります。

地デジ

HDMI1

HDMI2

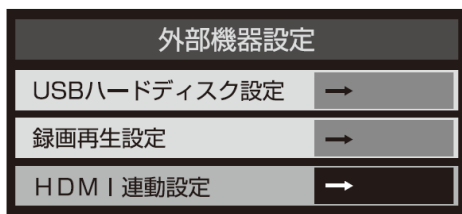
ビデオ

HDMI連動設定

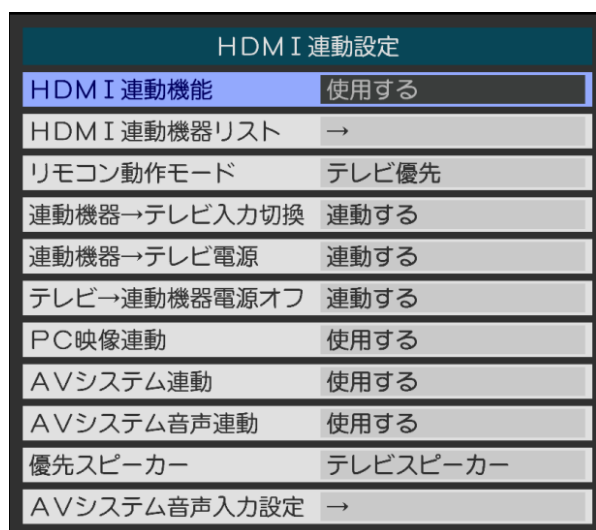
以下の操作で「HDMI連動設定」画面にします。

1、リモコンのメニューボタンを押します。

設定→外部機器設定→HDMI連動設定を選択し、決定ボタンを押します。



2、設定する項目を▲▼で選択し、決定ボタンを押し、各設定を行います。



3、設定を終了するには終了ボタンを押します。

項目	機能
HDMI連動機能	HDMIの各種連動制御を使用するかどうかを設定します。
HDMI連動機器リスト	1台以上のHDMI連動機器を接続するとき、1つのHDMI連動機器選択を設定します。 ※赤ボタンを押すとHDMIの接続を検出されます。
リモコン動作モード	対応する連動機器を接続している時に、本機のリモコンで操作するか設定をします。
連動機器→テレビ入力切換	連動機器の再生操作をしたときに、本機が自動的に入力切換をして、その機器の選択する機能です。 (本機の電源が「入」の場合)
連動機器→テレビ電源	連動機器の電源を入れたときに、本機が自動的に電源を入れます。

HDMI連動設定

項目	機能
テレビ→連動機器電源オフ	本機の電源を切った時に、連動機器が自動的に電源を切ります。
PC映像連動	本機に接続したパソコンからの映像を見るときに、自動的に画面サイズや映像メニューの設定を切り換えます。
AVシステム連動	オーディオ機器とそのスピーカーを接続している時に、リモコンから音声の切り換えを行うか設定します。
AVシステム音声連動	本機と音声連携が可能な機種を接続した時に、音声連動を行うか設定します。
優先スピーカー	AVシステム連動を「使用する」に設定している時に、優先するスピーカーを選択します。
AVシステム音声入力設定	HDMI入力端子ごとに、接続下オーディオ機器の音声入力を設定することができます。

アンテナを接続する

ご注意

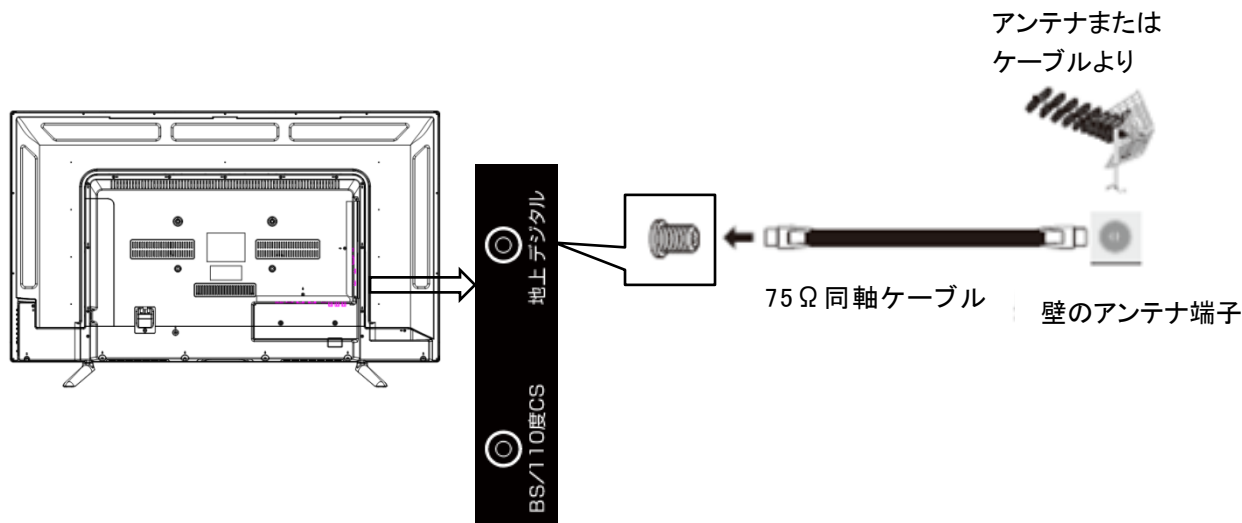
- アンテナを接続するときは、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグの形状は、アンテナ端子への挿入が困難な場合があります。アンテナプラグをご確認ください。

地上デジタル用 アンテナ線のつながりかた

テレビを 観る

地上デジタル放送はUHF帯が利用されています。UHF対応のアンテナを使用してください。VHFアンテナでは受信ができません。

現在お使いのアンテナがUHF対応であっても地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要になることがあります。アンテナや接続に必要なアンテナ線(同軸ケーブル)などは付属しておりません。ご使用のアンテナの種類や使用環境条件に合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。



お知らせ

- 受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。29～30ページを参照頂きレベルが50以上になるように設定してください。レベルが足りない場合はブースター等で調整してください。
- ケーブルテレビで放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

アンテナを接続する

BS・110度CS デジタル用アンテナ線のつなぎかた

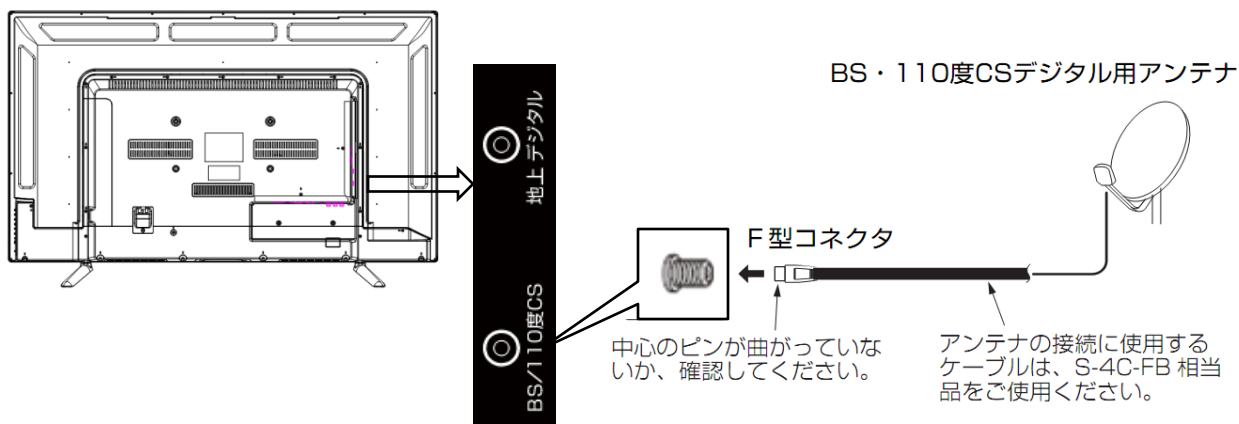
- ・BSデジタル放送だけを視聴する場合はBSデジタル用アンテナを、110度CSデジタル放送も視聴する場合は BS・110度CSデジタル用アンテナをご使用ください。(以下、これらのアンテナをBS・110度CSデジタル用アンテナと記載します)
- ・本機とBS・110度CSデジタル用アンテナの接続には、BS・CSデジタル対応のケーブル(S-4C-FB 相当)をご使用ください。
- ・110度CSデジタル放送を受信する場合でブースターやBS・CS 分配機を使用する場合は、110度CSデジタル放送(周波数2150MHz 以上)に対応したものをお使いください。対応していないものを使用した場合には、110度CSデジタル放送を受信できません。

ご注意

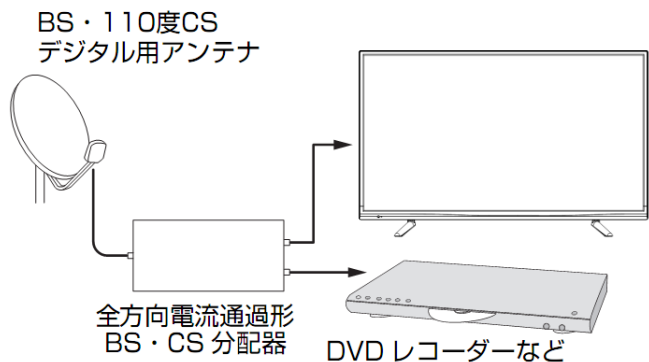
- ・本機の BS・110度 CSアンテナ入力端子からBS・110度CSアンテナに電源が供給されます。ケーブルに F 型コネクタを取付加工する場合は 芯線とアース線がショートしないようにしてください。

テレビを
観る

■BS・110度CSデジタル用アンテナをつなぐ時



■ BS・110度CSデジタル用アンテナ1台で、本機などBSや110度CS機器を2台以上つなぐ場合



- ・BSや110度CS機器をつなぐときは、BSや110度CS機器付属の取扱説明書をご覧ください。
- ・将来、110度CSデジタル放送でチャンネルが増えた場合、ご使用のアンテナによっては分配器は使用できないことがあります。

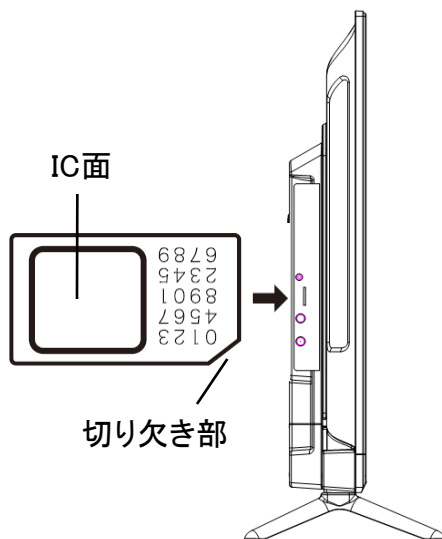
mini B-CASカードを入れる

mini B-CASカードを入れる

デジタル放送を視聴するには、mini B-CAS カードが必要です。常に付属のmini B-CAS カードを本体のmini B-CAS カード挿入口に入れておいてください。

IC面を液晶画面側に、切り欠きがある方を奥にして、「カチッ」と音がするまで入れてください。

本体左側



テレビを
観る

mini B-CASカードを取り外す場合、mini B-CASカードを押すとカードが飛び出します。そのまま抜いてください。

miniB-CASカードの登録のしかたや取扱いについて詳しくは、カードが貼ってある説明書をご覧ください。説明書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

※注意：

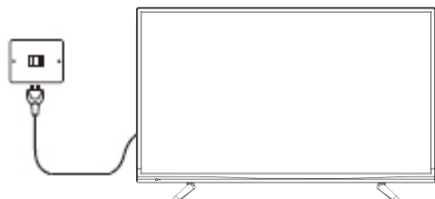
- miniB-CASカードスロットにminiB-CASカード以外の物を入れないでください。
故障や破損の原因となります。
- 使用中にminiB-CASカードを抜き差ししないでください。

お知らせ

- miniB-CASカードのカード破損、紛失、盗難などの場合、及び本機の廃棄などでカードが不要になった場合や登録名義を変更する場合は、
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。
お問い合わせ先については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

電源を入れる

- 1、電源プラグをコンセントに差し込みます。



- 2、本体の電源ボタンを押します。

電源が入り、本体前面の電源ランプが青色に点灯します。画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。

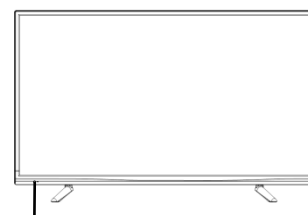
※電源を入れてから画面を表示されるまでに約10秒ほど時間がかかります。
※はじめて電源を入れたときはチャンネル設定が必要です。次ページの「はじめての設定」に進んでください。

■スタンバイにする

リモコンの電源ボタンでスタンバイオン/オフにします。
スタンバイの時、電源ランプは赤色に点灯します。

電源を切る時は電源を入れる時と逆手順で行います。

- 1、本体の電源ボタンを押します。
『電源LEDランプ』が消灯します。
- 2、電源プラグをコンセントから抜きます。



電源ランプ

⚠ 警告

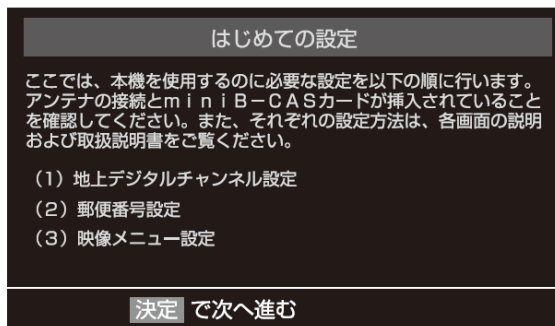
- ・電源プラグは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
 - ・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないこと。
感電の原因となることがあります。
- ※通電中、電源プラグの表面温度が高くなる場合があります。
持ち運ぶときは、電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

はじめてのチャンネル設定

お買い上げ後、mini B-CASカードを入れてはじめて電源を入れたときは「はじめての設定」を行います。お住まいの地域に適したチャンネル設定をしてください。

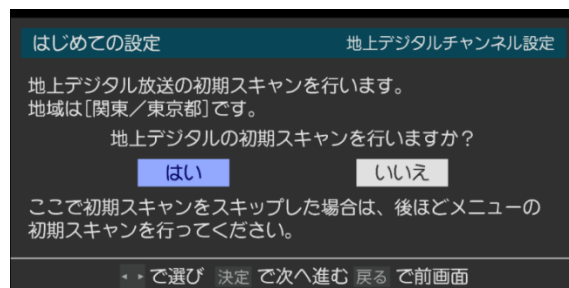
1、「はじめての設定」画面が表示されます。

アンテナ接続とmini B-CASカードを挿入されていることを確認してから決定ボタンを押します。



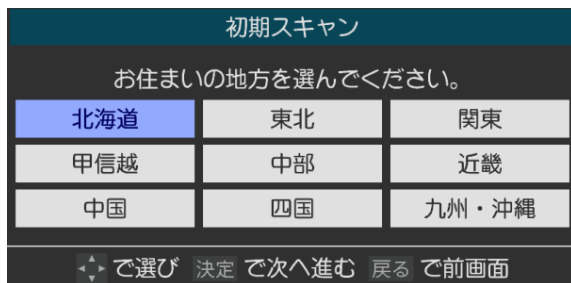
3、初期スキャンを行います。

◀▶ で「はい」を選択し、決定ボタンを押すと、初期スキャンを行います。

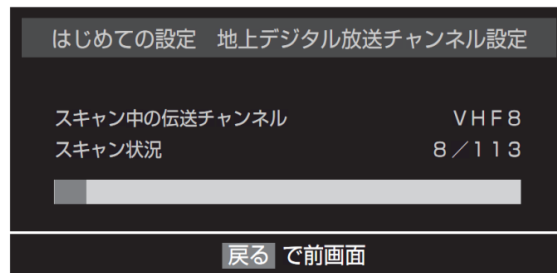


2、「地上デジタル放送チャンネル設定」が表示されます。

▲▼◀▶ でお住まいの地方・都道府県・地域を選んで、決定ボタンを押します。



4、地上デジタル放送チャンネルの初期スキャンが始まります。終了するまでしばらくお待ちください。



※注意

- ・メニュー画面が一定の時間を経過すると、自動的に消えます。
- ・戻るボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- ・メニュー画面の最下部に、簡易操作ガイドが表示されます。

はじめてのチャンネル設定

- 5、スキャンが終わると、受信できたチャンネルを視聴できます。液晶左側下記画面が表示されます。

はじめの設定	地上デジタルチャンネル設定	
リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	NHK総合・東京
2	テレビ	NHKEテレ東京
3	テレビ	t v k
4	テレビ	日本テレビ
5	テレビ	テレビ朝日
6	テレビ	TBS
7	テレビ	テレビ東京
8	テレビ	フジテレビジョン
9	テレビ	TOKYO MX
10	テレビ	テレビ玉
11	---	
12	テレビ	放送大学

決定 で次へ進む 戻る で前画面

- 6、▲▼ボタンを押して、受信したチャンネルを確認できます。
- 7、確認後決定ボタンを押すと下記郵便番号の設定画面が表示されます。

はじめの設定 郵便番号設定

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
デジタル放送では、それぞれの地域に適した番組を放送する場合があります。

□ □ □ - □ □ □ □

1 ~ 10 / 0 で番号入力 ◀ で訂正

決定 で次へ進む 戻る で前画面

お住まいの地域に密着したデータ放送(天気予報・選挙速報など)を視聴したりするための設定です。

- 8、お住まいの地域の郵便番号を1～10数字ボタンで入力し、決定ボタンを押します。間違えて入力した時は、◀ でカーソルを戻してからもう一度入力します。郵便番号入力で、上3桁を入力して、決定ボタンを押すと残りの4桁は自動的に「0」が入力されます。
- 郵便番号の設定が完了すると、映像モードを選択する画面が表示されます。

はじめの設定 映像メニュー設定

お好みの映像メニューを選択してください。

あさやか 落ち着いた雰囲気であ
楽しむときに適した設定です。

標準

ライブ

映画

◀ で選び 決定 で次へ進む 戻る で前画面

- 9、▲▼でお好みの映像モードを選び、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。

はじめの設定

以上ではじめての設定は完了です。

【設定内容】

地方／都道府県 : 関東／東京都

郵便番号 : 105-0023

映像メニュー : 標準

決定 を押す

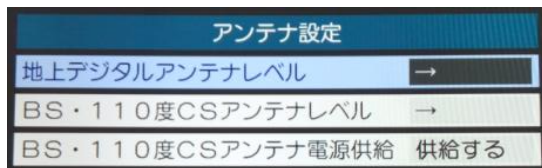
- 10、設定内容を確認して、決定ボタンを押します。
- 以上ではじめての設定は完了です。

アンテナの方向調整と設定

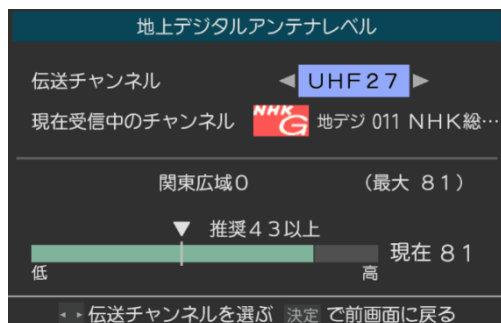
地上デジタルアンテナレベル

「はじめての設定」をしても地上デジタル放送が正しく受信できなかったときは、お買い上げの販売店などにご相談のうえ、以下の操作でアンテナの方向調整をしてください。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→初期設定→アンテナ設定を選択し、決定ボタンを押します。



- 2、▲▼で「地上デジタルアンテナレベル」を選択し、決定ボタンを押します。



- 3、◀▶で「伝送チャンネル」を選択します。
お住まいの地域の地上デジタル放送に使用されている伝送チャンネルを選んでください。
◀▶を押すたびに以下のように切り換わります。

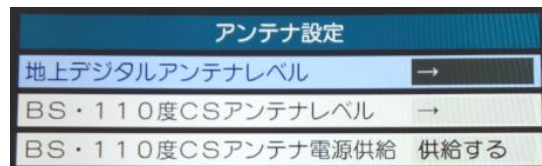
VHF1～VHF12 ↔ UHF13～UHF62 ↔ CATV13～CATV63

- 4、アンテナをゆっくり動かして、「アンテナレベル」の数値が最大となるように調整します。
- 5、アンテナを固定して、決定ボタンを押します。

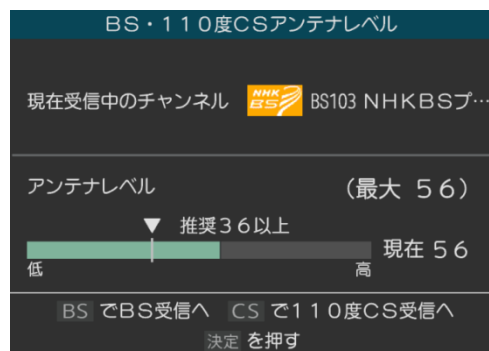
BS・110度CSアンテナレベル

アンテナの方向調整は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→初期設定→アンテナ設定を選択し、決定ボタンを押します。



- 2、▲▼で「BS・110度CSアンテナレベル」を選択し、決定ボタンを押します。



受信できるアンテナレベルの目安は、BSデジタルが36以上、110度CSデジタルが28以上です。表示される数値は、受信C/Nを換算したものです。

- 3、BSボタンまたはCSボタンを押して、放送の種類を選択します。
- 4、契約しているチャンネル、または無料チャンネルをチャンネル切替ボタンで選択します。
- 5、アンテナをゆっくり動かして、「アンテナレベル」の数値が最大となるように調整する画面のアンテナレベルの最大値を参考に、アンテナを固定したあとにレベル値が下がっていないことを確認してください。
- 6、アンテナを固定して、決定ボタンを押します。

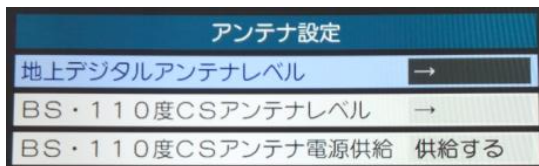
アンテナの方向調整と設定

BS・110度CSアンテナ電源供給

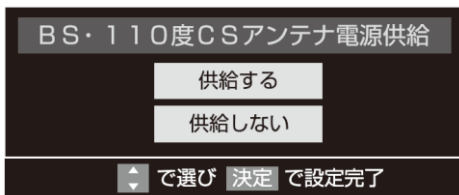
アンテナに供給する電源をアンテナ電源と言います。

お買い上げ時は、「供給する」に設定されています。マンションなどで、アンテナに他の機器から電源が供給されている時は、「供給しない」に設定します。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→初期設定→アンテナ設定を選択し、決定ボタンを押します。



- 2、▲▼で「BS・110度CSアンテナ電源供給」を選択し、決定ボタンを押します。



- 3、▲▼で「供給する」または「供給しない」を選択し、決定ボタンを押します。

テレビを観る

テレビを観る

- 1、本体の電源ボタンを押します。
電源ランプが青色に点灯します。
しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。
- 2、地デジ、BS、CSボタンで、地上デジタル放送、BS放送またはCS放送を選びます。
- 3、数字ボタンまたはチャンネル $\wedge$ $\vee$ ボタンまたはチャンネル番号を入力してチャンネルを選びます。
チャンネル $\wedge$ $\vee$ ボタンを押すたびにチャンネルが順送りに切り換わります。
チャンネル番号の入力は、「3桁入力」を押し、数字キーで3桁のチャンネル番号を入力します。
- 4、音量+/-ボタンで音量を調節します。

テレビを観る



テレビを観る

番組表を観る(デジタル放送のみ)

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見ることができます。現在から最大7日先までの放送予定を確認できます。

1、デジタル放送視聴中に番組表ボタンを押します。

視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。放送の種類を変更するには **地デジ**、**BS**、**CS** のいずれかを押します。

テレビを観る

視聴予約を設定する

- 1、デジタル放送視聴中に番組表を押します。
 - 2、▲▼◀▶ で予約したい番組表を選び、決定ボタンを押します。
 - 3、番組説明を確認して、「視聴予約」を選び、決定ボタンを押します。
 - 4、番組表の画面で予約した番組のボックスに赤いマークが付きます。
- ※視聴予約を設定後、電源を切ると予約は取り消されます。

視聴予約を取り消す

- 1、予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
 - 2、番組説明を確認して、◀▶ で「はい」を選んで決定ボタンを押します。
- 番組表の予約した番組のボックスの赤いマークが消えます。

2、番組表を消すには、、**戻る**、、**番組表**、、**終了** を押します。

- ・番組表を押すと2秒ほどで表示されます。
- ・番組表を表示中にメニューボタンを押して「番組情報の取得」を選択し、番組情報を取得してください。(表示されるまでに時間がかかったり、情報が取得できないことがあります。)
- ・番組表を表示中にメニューボタンを押して「文字サイズ変更」を選択すると、表示する文字サイズを「大きく」、「やや大きく」、「普通」、「やや小さく」、「小さく」から選択できます。
- ・番組表を表示中にメニューを押して「番組記号一覧」を選択すると、番組表に表示されている各記号が示す内容を確認できます。

テレビを観る

■番組表の見方

6時間分の番組表が表示されます。
▲▼で時間帯が移動します。

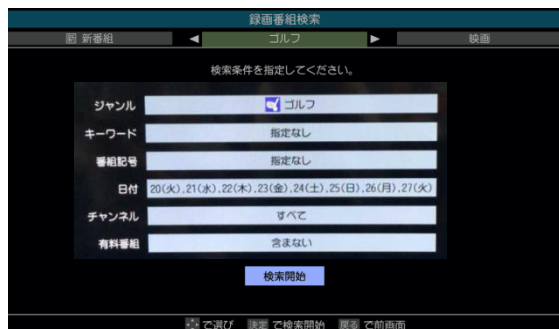
7チャンネル分の番組表が表示されます。
◀▶でほかのチャンネルに移動します。



選択中の番組情報が表示されます。

条件を絞って番組を探す

1. 放送視聴中に番組表ボタンを押します。
2. 緑ボタン(番組検索)を押します。
3. 検索するグループのタブを ◀▶ ボタンで選びます。



4. 検索条件を指定します。

・ジャンル

指定するジャンルを ▲▼◀▶ ボタンで選び、決定ボタンを押します。

・キーワード

指定するキーワードを ▲▼◀▶ ボタンで選び、決定ボタンを押します。

新しいキーワードを登録するとき:

1. ▲▼◀▶ ボタンで「新規登録」を選び、決定ボタンを押します。

2. キーワードを入力して、決定ボタンを押します。

キーワードを編集、削除するとき:

▲▼◀▶ ボタンでキーワードを選び、編集の場合は青ボタン、削除する場合は赤ボタンを押します。

・番組記号

指定する番組記号を ▲▼◀▶ ボタンで選び、決定ボタンを押します。

・日付

指定する日付を ▲▼◀▶ ボタンで選び、決定ボタンを押します。指定が終わったら、▲▼◀▶で「設定完了」を選び、決定ボタンを押します。

・チャンネル

指定する項目を ▲▼◀▶ ボタンで選び、指定が終わったら、決定ボタンを押します。

・有料チャンネル

有料チャンネルを設定設定します。

5. ▲▼で「検索開始」を選び、決定ボタンを押します。

6. 「番組検索結果」画面から、みたい番組を

▲▼で選び、決定ボタンを押します。

7. ▲▼◀▶で「視聴予約」を選び、決定ボタンを押します。

テレビを観る

字幕を表示する

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

視聴中に **字幕** を押します。

字幕ボタンを押すたびに字幕オン/オフに切り換えます。

文字スーパーを表示する

文字スーパーは、見ている番組とは連動せずに速報ニュース等を表示するものです。

文字スーパーの表示は、メニューの「文字スーパー 表示設定」から設定することができます。61ページをご参照ください。

チャンネル情報を見る

画面表示ボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。

1、**画面表示** を押します。

チャンネル番号、放送局名、現在時刻、番組名、放送時間等が表示されます。

2、表示を消すには、もう一度 **画面表示** を押します。



録画しているチャンネルには赤丸が表示されます。

しばらくすると、画面下部の表示が消えて上部の表示だけになります。

音声を切り換える

音声切換 を押します。

音声切換ボタンを押すたびに別の音声に切り変わります。



※放送によって音声切換ができないや音声表示は異なる場合があります。

映像を一時静止する

静止



を押します。

静止



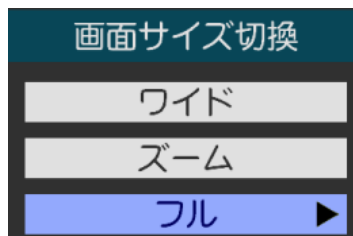
解除するには再度 一時静止中は音声は流れ続けます。

画面サイズを変える

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。

◆地上デジタル放送の16:9映像の時

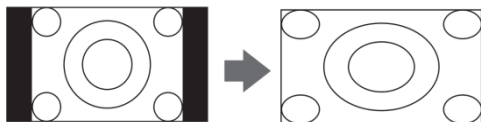
- 1、メニューボタンを押します。
- 2、▲▼ボタンで「画面サイズ切換」を選び、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。



- 3、▲▼ボタンで選択し、決定ボタンを押します。

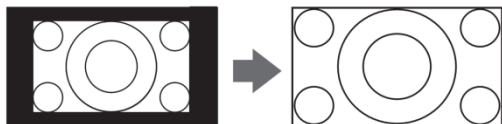
●ワイド

左右に黒帯のある画像を、画面いっぱいに拡大して表示します。(上下の映像が画面の外に隠れ、横伸びします。)



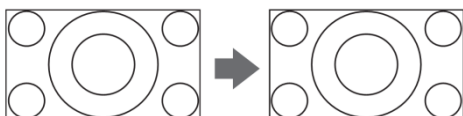
●ズーム

上下左右に黒帯のある映像を画面いっぱいに表示します。



●フル

16:9の映像をそのままのアスペクト比で表示します。



画面の位置や幅を調整する

画面右上に表示されている「放送／端子、信号、画面サイズ」の組合せごとに、「画面調整」の調整状態が記憶されます。

※画面サイズ切換がフルの場合は調整できません。

※映像の種類と画面サイズによっては、調整できない場合があります。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
- 2、▲▼で「設定」→「機能設定」を選び、決定ボタンを押します。
- 3、▲▼で「画面調整」を選び、決定ボタンを押します。
- 4、▲▼で調整したい項目を選び、決定を押します。

上下振幅調整

映像の縦のサイズを調整します。

上下画面位置

映像の表示位置を上下に調整します。

左右振幅調整

映像の横のサイズを調整します。

画面調整の初期化

設定を初期設定に戻します。

- 5、◀▶でお好みの状態に調整し、決定ボタンを押します。

上下振幅調整と左右振幅調整は「-03～+03」、上下画面位置の表示位置は「-03～+03」の範囲で調整できます。

調整画面では◀▶を押さないと数秒でメニュー画面に戻ります。

降雨対応放送について

BS デジタル放送、110 度CSデジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※以下のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

電波の受信状態が良くありません。
メニューから降雨対応放送に切り換えられます。
コード: E201

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
その他の操作→信号切換→降雨対応放送切換を選択し、決定ボタンを押します。
- 2、▲▼で「降雨対応放送」を選択します。

※降雨対応放送をやめるには、「通常の放送」を選択してください。

データ放送を観る

- ・デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。
- ・データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立した別のチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース天気予報などのデータ放送があります。

■ラジオ、独立データ放送を楽しむ

- 1、デジタル放送を観ている時に、メニューボタンを押します。
- 2、▲▼で「その他の操作」を選び、決定ボタンを押します。
- 3、▲▼で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選び、決定ボタンを押します。
- 4、切り換えたい項目を▲▼で選び、決定ボタンを押します。

■連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1、dデータボタンを押します。

放送局により、表示される内容が異なります。画面に表示される操作指示に従って操作してください。

2、▲▼◀▶ で移動し、決定ボタンを押します。選択した情報を見ることができます。

3、dデータボタンを押すと、通常の画面に戻ります。

※メニューボタンを押し、▲▼と決定ボタンで「その他の操作」→「データ放送終了」を選択し、決定ボタンを押しても終了できません。

■デジタル放送の双方向サービス

インターネット回線を利用し、視聴者側が番組にクイズの回答を送信したり、リクエストをしたりすることができます。

地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

※注意

- ・放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- ・放送画面の操作説明などで、「dデータ」ボタンは「データボタン」「データ放送ボタン」と表示される場合があります。

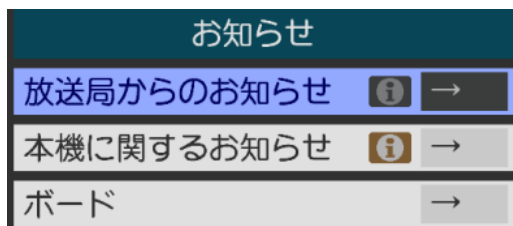
お知らせ

- ・お知らせを見るには、「放送局からのお知らせ」と「本機に関するお知らせ」があります。
- ・未読のお知らせがあると、チャンネル切換時や「画面表示」を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます



- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
その他の操作→お知らせを選択して、決定ボタンを押します。

- 2、下記画面が表示されます。



- 3、▲▼でお知らせの種類を選び、決定を押します。

・放送局からのお知らせ

デジタル放送局からのお知らせです。

・本機に関するお知らせ

予約等について本機が発行したお知らせです。

・ボード

110度CSデジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。

- 4、▲▼で読みたいお知らせを選択し、決定を押します。

「本機に関するお知らせ」を削除する場合

削除できるのは「本機に関するお知らせ」のみです。

- 1、「本機に関するお知らせ」の画面で青ボタンを押します。
- 2、◀▶で「はい」を選択し、決定を押します。

※「本機に関するお知らせ」がすべて削除されます。

ご注意

・「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7通まで記憶され、BSデジタルと110度CSデジタルは合わせて24通まで記憶されます。放送局の運用によっては、それよりも少ない場合もあります。記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。

・「本機に関するお知らせ」は既読の古いものから順に削除される場合があります。

・「ボード」は110度CSデジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが50通まで表示されます。

録画の準備をする

本機に接続したUSBハードディスク(別売)で、デジタル放送番組の録画や録画予約ができます。

■USBハードディスクを接続する

本機背面のUSB端子(録画用)に接続してください。



- ・本機接続できるUSBハードディスクの最大容量は2TBです。

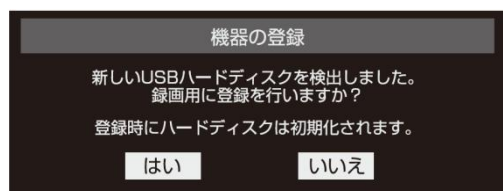
※注意

- ・本機とUSBハードディスクは、USBケーブルで直接接続してください。USBハブを経由して接続すると、正しく動作しない場合があります。
- ・パソコンで使用していたUSBハードディスクを本記に接続して登録すると、パソコンなどで保存していたデータは全て消去されます。
- ・USBハードディスクの動作中は、USBハードディスクの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。保存した内容が消えたり、ハードディスクが故障したりする原因となります。
- ・本機に接続し初期化登録を行ったUSBハードディスクは本機以外のテレビやパソコン等では利用できません。

■新しいUSBハードディスクを登録する

USBハードディスクを初めて接続する時は、必ず初期化をしてください。初期化をしないと録画することはできません。

- 1、◀▶ ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押します。



- 2、初期化の確認画面で、◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押します。
初期化と登録が始まります。

- 登録名を変更する場合は、◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押します。
文字入力画面が表示されるので、登録名を入力して、決定ボタンを押します。
- 登録したUSBハードディスクを録画機器にする場合、◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押します。録画や予約をする時に、登録したUSBハードディスクが初期候補になります。
- 「録画/ムーブのご注意」などの内容を読み決定ボタンを押します。

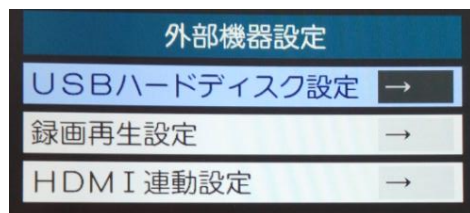
※録画中やムーブ中及び録画予約が設定

されているときは、本機やUSBハードディスク、また電源プラグを抜かないようにしてください。

USBハードディスクの設定をする

登録したUSBハードディスクの設定の変更、取り外しのための設定、動作テスト及び初期化などができます。

- メニューボタンを押します。
設定→外部機器設定→USBハードディスク設定を選びます。



- 設定する項目を▲▼で選び、決定ボタンを押し、各設定をします。

◆機器の登録

始め登録するときに初期化を行うと、USBハードディスクに保存されている内容がすべて消去されます。USBハードディスクの登録は前ページに参照してください。

※USBハードディスクによっては、機器の登録画面でモデル名正しく表示されない場合があります。

●登録解除

登録した機器を解除するには、▲▼で選択し、赤ボタン(登録解除)を押して解除します。

●登録名の変更

一度登録された機器の登録名を変更するには、機器を▲▼で選択し、決定をします。「はい」を選択し、決定を押して、文字入力画面で登録名を入力します。

◆省エネ設定

USBハードディスクを使用していない状態で電源をオンにするか待機状態にするかを設定します。

※注意

- ・初期化すると、USBハードディスクに保存されている内容は全て消去されます。
- ・USBハードディスクの初期化中に、本機やUSBハードディスクの電源をオフ(停電等も含む)したり、USBケーブルを抜きさしたりすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になります。
- ・「省エネモード」に設定した場合、USBハードディスクが動作するまでに時間がかかることがあります。
- ・ご使用のUSBハードディスクによっては、機器の「待機」「入れ」の状態を正しく示さない場合があります。
- ・本機の電源が「切」や「待機」の状態でも、「自動スキャン」、「番組情報の取得」などが内部で動作していると、ハードディスクの電源が「入」になることがあります。

■USBハードディスクに録画できる番組

- ・地上デジタル放送/BS/110度CSデジタル放送番組が録画可能です。

※外部入力からの映像・音声は録画できません。

※録画できるのは本機で受信した放送番組です。データ放送の内容は録画できません。

■録画前の準備

- ①USBハードディスクと本機を接続しておきます。
- ②USBハードディスクの残量を確認します。
- ③残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください。(50ページ)

※注意

- ・本機に登録していないUSBハードディスクでは録画できません。
- ・録画や録画予約の操作をした時に接続した機器が選択できない場合は、40～41ページを参照し、接続・設定を確認してください。
- ・本機で動作確認済みのUSBハードディスクについては、44ページを参照してください。

■録画・予約の種類

録画・予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	45ページ
番組表から録画予約する	45ページ
連続ドラマ等を繰り返し録画予約する	45ページ
録画する日時を指定して録画予約する	46ページ

※注意

- ・万一、本機の故障や故障による修理、受信障害等によって録画・録音、録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、予めご了承ください。
- ・USBハードディスクの最大予約件数は64件です。また、最大総番組数は1000件です。
- ・録画中に、本機やUSBハードディスクの電源をオフ(停電等も含む)したり、USBケーブルを抜き差ししたりすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になります。USBハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- ・録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。

■USBハードディスクの自動削除機能について

- ・録画番組数が1000件を超える場合や、ハードディスクの残容量が不足した場合に、録画開始時に自動的に録画番組を削除する機能です。録画日付の古い順に、再生済みの番組が自動的に削除されます。再生済みの番組を削除してもハードディスクの残容量が不足している時は、録画日付の古い順に、保護していない番組が削除されます。
- ・お買い上げ時には、USBハードディスクの【自動削除設定】が【削除する】に設定されています。
- ・録画番組が自動的に削除されないようにする場合は、【自動削除設定】を【削除しない】に設定するか、又は録画番組を保護してください。50ページを参照してください。

■録画可能時間の目安

【自動削除設定】が【削除する】に設定されている場合、録画時間が下記表の時間よりも少なくなることがあります。

(例) 500GBのUSBハードディスクの場合

放送番組の種類	録画可能時間の目安
地上デジタルハイビジョン放送(HD)番組だけを録画する場合	約50時間
BS/110度CSデジタルハイビジョン放送(HD)番組だけを録画する場合	約42時間
地上デジタル及びBS/110度CSデジタルの標準テレビ放送(SD)番組だけを録画する場合	約125時間

- ・USBハードディスクの残量時間表示は、BSデジタル放送のHD放送(24Mbps)を基準に算出しています。録画可能時間はあくまで目安です。

録画機能について

対応機器一覧

本機に接続できる外付けUSBハードディスクは下記表の通りです。
各ホームページの情報もご確認ください。

●アイ・オー・データ製

シリーズ	ホームページ
HDCL-UTE2K 2W (据え置きタイプ)	http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/hdcl-ute/index.htm
AVHD-AUT1.0B 2.0B (据え置きタイプ)	http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/
HDPC-UT500KE (ポータブルタイプ)	http://www.iodata.jp/product/hdd/portable/
AVHD-UT1.0 2.0 (据え置きタイプ)	http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/

録画する

●バッファロー社製

シリーズ	ホームページ
HD-LCU3-Eシリーズ (据え置きタイプ)	http://buffalo.jp/product/hdd/external/hd-lcu3-e/
HD-LLU3-Eシリーズ (据え置きタイプ)	http://buffalo.jp/product/hdd/external/hd-llu3-e/

録画・予約をする

見ている番組を録画する

現在視聴しているデジタル放送番組を録画します。

- 1、を押します。

見ている番組の録画が始まります。

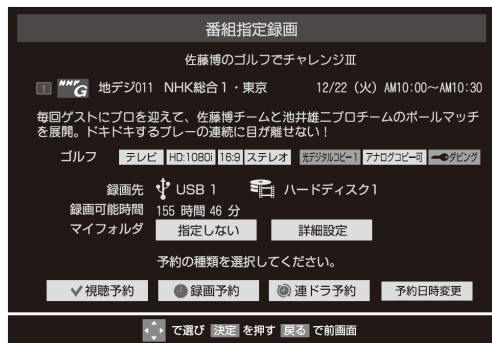
録画設定の変更

「詳細設定」より録画の設定内容を変更します。

- ・録画時間・・・「録画時間」を選択し、「時間指定」から録画終了時刻を設定します。
- ・録画先・・・複数のUSBハードディスクに接続しているときに、録画先を選択します。
- ・保護設定・・・録画する番組を消さないよう保護できます。

番組表から録画予約する

- 1、を押します。
- 2、▲▼◀▶で録画したい番組を選び決定を押す。
- 3、下記の操作で録画・予約をする。



- 4、決定を押します。
◀▶で設定する項目を選び、決定を押します。
 - ・視聴予約：指定した番組の視聴予約
 - ・録画予約：指定した番組の録画予約
 - ・連ドラ予約：同じ番組を毎回録画する予約

【予約を設定しました。】が表示されたら、決定を押します。

これで録画予約は完了しました。番組表に録画予約アイコンが表示されます。

※注意

- ・地上デジタル放送で放送局の変更が合った場合、予約通りに動作しないことがあります。
- ・複数の番組が連続して予約されている場合、番組の最後の部分が録画されません。
- ・予約の確認や取り消しについては、47ページを参照してください。

連続ドラマなどを繰り返し録画予約する

連続ドラマなど同じ時間帯に繰り返し放送される番組を、毎回自動的に録画することができます。

- 1、を押す。
- 2、▲▼◀▶で録画したい番組を選び、決定を押す。
- 3、◀▶で【連ドラ予約をする】を選び決定を押す。
- 4、▲▼でお好みの設定を選び、決定を押す。
番組名や追跡基準の曜日などを確認してください。追跡キーワードや基準は、必要に応じて編集してください。
- 5、◀▶で【はい】を選び決定を押す。
繰り返し録画予約が設定されます。

連ドラ予約について

- ・連動ドラ予約は、録画機器がUSBハードディスクの時に行うことができます。
- ・連ドラ予約は、指定した番組の放送曜日と開始時間(追跡基準)と追跡キーワードをもとに、次の番組を検索して、自動的に録画を行う機能です。
- ・追跡キーワードには連ドラ予約をした番組名、追跡基準には番組の放送時間が自動で設定されます。

録画・予約をする

録画する日時を指定して録画予約する

- 1、 を押す。
- 2、 を押す。
メニューが表示されます。
- 3、▲▼で【予約リスト】を選び、決定を押す。
予約リストが表示されます。
- 4、 を押す。
日時指定予約画面が表示されます。

5、録画予約の日時を設定する。

- ①設定する項目を ◀▶ で選び、▲▼で日時を設定する。
 - ・6週間先まで指定できます。
 - ・特定の日の他に、
【毎日】【毎週(月)】～【毎週(日)】、
【月～木】、【月～金】、【月～土】などの
繰り返し録画も選べます。
 - ・設定できる時間は最大12時間です。
- ②設定が終わったら、決定を押す。

6、録画するチャンネルを設定する

- ①設定する項目を ◀▶ で選び、▲▼で内容を選ぶ。
 - ・放送の種類 → 地デジ、BS、CS
 - ・放送メディア → テレビ、ラジオ (BS、110度CSのみ)、データ
 - ・チャンネル → 指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル
- ②設定が終わったら、決定を押す。

7、▲▼◀▶で【録画予約】を選び決定を押す。

8、【予約を設定しました。】が表示されたら、決定を押す。

※予約の確認や取り消しについては、47ページをご参照してください。

録画を中止する

録画を途中でやめる時は、下記の操作をします。
ハードディスクの残量がなくなった場合は録画が自動的に停止します。

★見ている番組を録画中の時

 を押すと、録画が停止します。

★録画予約で録画中の時

- ①  を押す。

録画中止の確認メッセージが表示されます。

- ② ◀▶ で【はい】を選び決定を押す。
録画を停止します。

録画・予約をする

予約の確認・予約の取消しをする

録画予約した内容の確認・取り消しができます。

1、 を押す。

2、 を押す。
メニューが表示されます。

3、▲▼で【予約リスト】を選び、決定を押す。
予約リストが表示されます。

4、▲▼で予約を確認する番組を選び、決定を押す。
この画面で予約の確認ができます。

5、予約を取り消す場合には、◀▶で【はい】を選び、決定を押す。
予約が取り消されます。

録画する

録画予約に関するお知らせ

★録画動作について

●録画予約と他の録画や視聴予約が重なった場合、「録画予約」が優先

録画予約と他の録画や視聴予約が重なった場合、録画予約が再優先され、他の録画や視聴予約は中止、または取り消しとなります。

録画予約	優先1位		
・「番組指定録画」画面からの録画	×	優先2位	
・  からの録画			
視聴予約	×	×	優先3位

●放送時間に変更された場合、「放送時間連動する」に設定した番組が優先

予約した番組の放送時間に変更されて、他の予約番組と重なった時は、「放送時間連動する」に設定された番組が優先されます。

録画予約A 「放送時間連動する」	予定時間	放送時間変更 -----▶	録画
録画予約B 「放送時間連動しない」		録画	録画中止 ×

●「放送時間連動する」に設定した予約番組が重なった場合、先に始まった録画が優先

予約した番組の放送時間に変更されて、ほかの予約と重なった時は、放送開始時刻が早い番組が優先されます。また、同時刻に録画開始時刻になった場合は、先に設定した予約が優先されます。

録画予約A 「放送時間連動する」	予定時間	放送時間変更 -----▶	×
録画予約B 「放送時間連動する」		録画	延長時間 録画
録画予約C 「放送時間連動する」			×

録画した番組を再生する

録画番組を再生する

USBハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、下記の操作をします。

●再生の基本操作

1、を押す。

録画リストが表示されます。

録画リストには、選択している番組の簡単な情報や録画可能時間、USBハードディスクの残量などが表示されます。

2、▲▼で見たい番組を選び、決定を押す。

- ・選んだ番組の再生が始まります。(再生されるまでに時間がかかる場合があります。)
- ・番組の最後まで再生が終わると、そのまま静止状態になりしばらくすると録画リストに戻ります。
- ・再生中にできるリモコン操作については、次のページをご参照してください。

3、再生を停止させるには、を押す。

- ・視聴画面に戻ります。

※番組の最後まで再生が終わると、そのまま静止状態になりしばらくすると録画リストに戻ります。

※注意

- ・電源を入れた直後はUSBハードディスクの認識に時間がかかることがあり、すぐに録画リストが開かない場合があります。その場合は、しばらく待ってから再度録画リストを開いてください。
- ・本機で録画した番組は本機でのみ再生できます。他のテレビ(同じ形式のテレビも含む)では再生できません。

・USBハードディスクに録画した番組を再生中に、本機やUSBハードディスクの電源を切ったり(停電等も含む)、USBケーブルを抜き差ししたりすると、本機やUSBハードディスクの故障の原因になります。USBハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。

●続きから再生する

=>レジューム再生

再生する番組を選び、決定を押す。

前回、再生を途中で停止した場合は、続きから再生されます。

●番組の冒頭から再生する

=>頭出し再生

再生する番組を選び、青ボタン(頭出し再生)を押します。

●録画中の番組を再生する

=>追っかけ再生

録画が終了するまで待たずに、録画中の番組の冒頭から再生します。

録画中の番組を選び、決定を押す。

録画した番組を再生する

録画番組を再生する(つづき)

●録画番組の再生中にできるリモコン操作

・録画リストボタン

録画リストを表示します。

・再生ボタン

USBハードディスクに録画して番組を再生します。

・一時停止ボタン

再生を一時停止します。
一時停止中にもう一度押すと、再生が再開されます。

・停止ボタン

再生を停止し、視聴画面に戻ります。

・早戻しボタン

再生中に押すと、早戻し再生をします。

・早送りボタン

再生中に押すと、早送り再生をします。

・10秒戻

再生中に押すと、10秒ほど戻って再生します。

・30秒送

再生中に押すと、30秒ほど先に進んで再生します。
(ワンタッチスキップ)

◆録画番組の情報や番組説明を見る 番組の情報を見る

- 1、再生中に画面表示ボタンを押します。
再生中の番組の情報が表示されます。
- 2、表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押します。

録画した番組を再生する

録画した番組を保護する

録画した番組を誤って削除しないように保護
することができます。

※録画中はこの操作できません。

1、を押す。

2、▲▼で保護する番組を選び、



を押して、▲▼で【保護】を

選び、決定を押す。

・選択した番組が保護されます。

【 マーク】が付きます。

・保護されている番組を選び、を押して、

▲▼で【保護解除】を選び、決定を押すと、
保護を解除することができます。

録画した番組を削除する

1、を押す。

2、を押す。

3、▲▼で「1件削除」「複数削除」「グループ内
全削除」を選択し、決定を押します。

「複数削除」を選択すると、タイトルの左側に
チェックボックスが表示されます。ただし、保護
されている録画番組には表示されません。

保護されている録画番組をけすには、保護を解
除してから赤ボタンを押してください。

4、▲▼で削除する番組を選び、決定を押す。

選んだ番組のチェックボックスにチェックマークが
付きます。削除する全ての録画番組にチェック
マークを付けてください。

5、を押す。

6、確認画面で、◀▶で【はい】を選び決定を押します。

7、削除が終了したら、決定を押します。

●自動的に消す

（自動削除設定）

お買い上げ時は、ハードディスクの容量が
足りなくなった時に、保護されていない古い
録画番組が自動的に削除されるように設定
されています。削除されないようにする場合
は【削除しない】に設定してください。

1、を押す。

2、を押して、▲▼で【自動削除設定】
を選び、決定を押す。

3、▲▼で【削除する】又は【削除しない】を
選び、決定を押す。

※注意

録画リストについて

- ・録画開始直後の番組は、録画リストに表示
されるまで少し時間がかかります。
- ・録画リストに表示できる最大数は1000番組
までです。

基本操作

本機の各種設定を変更することができます。設定できる項目の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

- 1、メニューボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。(例:低音強調の設定をする場合)

メニュー
映像設定
音声設定
タイマー機能
画面サイズ切換
ミニ番組表
番組説明
連ドラ予約
スピーカー切換
親切ヘッドホン音量
その他の操作
設定

- ・映像設定は52～53ページをご覧ください。
- ・音声設定は54ページをご覧ください。
- ・タイマー機能は55ページをご覧ください。
- ・画面サイズ切換は36ページをご覧ください。
- ・ミニ番組表
画面の下側に番組表が表示されます。
- ・番組説明
番組の詳しい説明が表示されます。
- ・連ドラ予約
連ドラ予約を表示されます。
- ・スピーカー切換
テレビまたはAVシステムのスピーカーの切換が行えます。
- ・親切ヘッドホン音量
音声設定でヘッドホンモードを親切モードに設定した際、ヘッドホンの音量だけを設定できます。
- ・その他の操作:様々な設定をすることができます。
- ・設定は56～63ページをご覧ください。

- 2、▲▼で「音声設定」を選択し決定ボタンを押すと、音声設定メニューが表示されます。

音声設定 (放送/再生)	
音声調整	→
バランス	中央
光デジタル音声出力	PCM
ヘッドホンモード	通常モード

- 3、「音声調整」を選択し、決定を押すと、下記詳細画面が表示されます。

音声調整 (放送/再生)	
高音	00
低音	00
サラウンド	オフ
高音強調	オン
低音強調	弱
音声調整の初期化	→

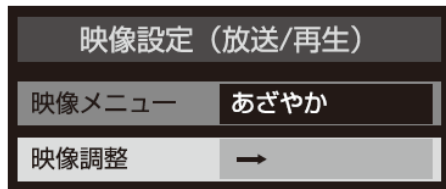
- 4、▲▼で「低音」を選択し、決定を押します。
- 5、◀▶で調整し、決定を押します。
これで設定が完了です。
- 6、終了ボタンを押すと、メニュー画面が消え、通常の画面に戻ります。

※注意

- ・メニューの表示は一定時間を経過すると、自動的に消えます。
- ・戻るボタンを押すと、1つ前のメニュー画面に戻ります。
- ・メニュー画面の一番下に操作ガイドが表示されます。
- ・放送・入力モードによって、設定できない項目があります。設定できない項目はグレーで表示されます。
- ・放送・入力モードによって設定が行える項目が異なります。

映像設定

リモコンのメニューボタンを押します。
映像設定を選択し、決定ボタンを押します。



映像メニュー



▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

あざやか

日中の明るいリビングで見るときに適した設定です。

標準

落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。

ライブ

暗くした部屋でテレビ番組を見るときに適した設定です。

映画

暗くした部屋で映画を見るときに適した設定です。

映像調整

映像調整 (放送)	
バックライト	100
コントラスト	100
黒レベル	00
色の濃さ	00
色あい	00
シャープネス	00
詳細調整	→
映像調整の初期化	→

お好みにあわせ調整をしてください。

バックライト

バックライトの明るさをお好みによって調整できます。

コントラスト

設定値が低いほど明暗の差が弱まり、設定値が高いほど明暗の差が強調されます。

黒レベル

設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど明るくなります。

色の濃さ

設定値が低いと色が薄く、設定値が高いと色が濃くなります。

色あい

設定値が低いと紫っぽく、設定値が高いと緑っぽくなります。

シャープネス

設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が高いほど輪郭がくっきり表示されます。

詳細調整

映像をより細かく調整します。次ページを参照します。

映像調整の初期化

映像メモリー調整を初期設定に戻ります。

◆映像調整:詳細調整

映像をより細かく調整します。

・カラーイメージコントロール

ベースカラー・・・色ごとに「色合い」「色の濃さ」「明るさ」を調整できます。

ユーザーカラー・・・画面に表示されている色を指定して、お好みに合わせて調整すると、同じ色すべてに反映されます。

・ノイズリダクション

MPEG NR・・・動きの速い映像のブロックノイズとモスキートノイズを減らします。

ダイナミック NR・・・映像のざらつきチラツキを減らします。

・ダイナミックバックライト制御

映像の明るさに応じてバックライトの明るさを自動調整し、メリハリのある映像に知るかどうかを「オン」「オフ」で選べます。

・シネマスキャン

映画ソフトの持つスムーズな映像の動きと画質を再現するかどうかを「オン」「オフ」で選べます。

・色温度

画面全体の色味を調整します。

・ダイナミックガンマ

映像の内容に応じて、暗い部分から明るい部分にかけての階調が自動的に調整されます。

・ガンマ調整

映像の暗い部分と明るい階調のバランスを調整します。

・2Dアパチャー

映像の横線の輪郭を強調したり弱めたりします。

音声設定

リモコンのメニューボタンを押します。
音声設定を選択し、決定ボタンを押します。

音声設定（放送/再生）	
音声調整	→
バランス	中央
光デジタル音声出力	PCM
ヘッドホンモード	通常モード

音声調整

音声調整を選択し、決定ボタンを押すと、
下記の画面が表示します。

音声調整（放送/再生）	
高音	00
低音	00
サラウンド	オフ
高音強調	オン
低音強調	弱
音声調整の初期化	→

高音

設定値が小さいほど高音を弱め、設定値が大きいほど高音を強調します。

低音

設定値が小さいほど低音を弱め、設定値が大きいほど低音を強調します。

サラウンド

ステレオ音声を自然な広がり感を持ったサラウンドで再生する機能です。「オン」「オフ」で切り換えます。

高音強調

ドラマのセリフや楽器の輪郭を明りょうにして聞きやすくします。「オン」「オフ」で切り換えます。

低音強調

低音の効果を強くすることができます。「強」「弱」「オフ」で切り換えます。

音声調整の初期化

調整した内容をすべて出荷時の状態に戻します。

※ヘッドホンをご利用の場合は、音声調整の設定値は反映されません。

バランス

左右の音声出力のバランスを調整します。

光デジタル音声出力

光デジタル音声出力端子から出力する音声信号を設定します。詳しくは、17ページをご覧ください。

ヘッドホンモード

通常モードと親切モードを設定することができます。

通常モード: ヘッドホーンのプラグを差し込むとヘッドホンからのみ音が出ます。

親切モード: スピーカーとヘッドホンの両方から音が出ます。

タイマー機能

オンタイマー

設定した時刻に本機の電源が自動的にオンになります。オンタイマーは、デジタル放送を受信していない場合や時刻情報を取得していない場合には使用できません。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
タイマー機能→オンタイマー選択し、決定ボタンを押します。

オンタイマー	
オンタイマー機能	動作しない
日時	月～金 AM 7:00
チャンネル	BS103
音量	30

オンタイマー機能

オンタイマー機能を▲▼ボタンで設定します。

- ・動作しない: オンタイマー機能を使用しない
- ・通常オン: 設定した時刻に電源オン
- ・だんだんオン: 設定した時刻に電源が入り、画面の明るさと音量が徐々に増えていき、1分後に通常のオンの状態になる

日時

オンタイマーで本機の電源を「入」にする日時を設定します。

チャンネル

オンタイマーで電源が「入」になった時に、画面に映すチャンネルを設定します。

音量

オンタイマーで電源が「入」になった時の音量を設定します。

- 2、「オンタイマー」を「通常オン」か「だんだんオン」に設定した後は、リモコンの電源ボタンで電源を切ります。

※本体の電源ボタンで電源を切らないでください。
または電源プラグをコンセントから抜かないでください。

オフタイマー

オフタイマーを設定すると、設定した時間を経過すると電源が切れて、待機状態になります。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
タイマー機能→オフタイマーを選択し、決定ボタンを押します。

オフタイマー	
オフタイマー機能	動作しない
オフタイマー時間	--

オフタイマー機能

オフタイマー機能を▲▼ボタンで設定します。

- ・動作しない: オフタイマー機能を使用しない
- ・通常オフ: 設定した時刻に待機状態になる
- ・だんだんオフ: 設定した時刻の1分前から、だんだん画面の明るさと音量が下がり、設定時刻に待機状態になる

オフタイマーを設定した後に解除したい場合は、上記の手順で「動作しない」を選びます。

オフタイマー時間

オフタイマーで電源が切れ、待機状態になるまでの時間を設定します。

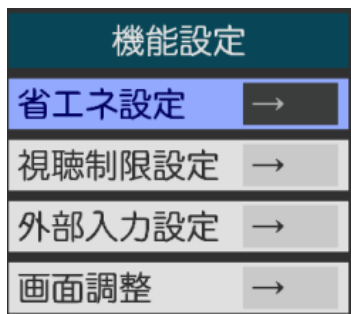
▲▼で設定時間を選択し、決定ボタンを押します。

※注意

- ・電源が切れる1分前になると、画面にメッセージが表示されます。

機能設定

リモコンのメニューボタンを押します。
設定→機能設定を選択し、決定ボタンを押します。



機能設定では省エネ設定、視聴制限設定、外部入力設定、画面調整の設定を行ないます。

■省エネ設定

省エネ設定では節電モード、番組情報取得設定、無操作自動電源オフ、オンエアー無信号オフ、外部入力無信号オフの設定を行ないます。

省エネ設定	
節電モード	標準
番組情報取得設定	取得する
無操作自動電源オフ	動作しない
オンエアー無信号オフ	待機にする
外部入力無信号オフ	待機にする

節電モード

バックライトの明るさを調整し消費電力をお好みに調整できます。

番組情報取得設定

電源待機時に地上デジタル放送の番組情報を自動的に取得するかしないかを選択します。

無操作自動電源オフ

テレビの無操作状態が約3時間続くと、電源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

オンエアー無信号オフ

放送受信時に、無信号状態が約15分間続くと、電源が切れ、待機状態にするかしないかを選択します。

外部入力無信号オフ

外部入力選択時に、無信号状態が15分間続くと、電源が切れ、待機状態にするかしないかを選択します。

■視聴制限設定

視聴制限設定では視聴年齢制限設定、暗証番号設定、暗証番号削除を設定できます。

※視聴年齢制限のある番組をみるには、暗証番号の設定が必要です。

・暗証番号設定

1～10の数字ボタンで暗証番号を入力してください。入力後、確認のためもう1度入力画面が出ますので、再度入力して決定ボタンを押します。

・暗証番号の削除

- 1、「暗証番号削除」を選択し、決定ボタンを押します。
- 2、1～10の数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押します。
- 3、◀▶ で「はい」を選択し、決定ボタンを押すと、削除されます。

・視聴年齢制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには暗証番号および以下の設定が必要です。

- 1、「視聴年齢制限設定」を選択し、決定ボタンを押します。
- 2、1～10の数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押します。
- 3、◀▶ で年齢を設定し、決定を押します。

設定できる年齢は4歳から20歳までです。

■外部入力設定

・外部入力スキップ設定

入力切替をするときに、使っていない入力をスキップする(飛び越す)ことができます。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→機能設定→外部入力設定を選択し、決定ボタンを押します。

外部入力設定	
外部入力表示設定	→
外部入力スキップ設定	→
RGBレンジ設定	→
ビデオ音声入力設定	ビデオ音声

- 2、▲▼で【外部入力スキップ設定】を選択し、決定ボタンを押します。

外部入力スキップ設定	
外部入力	スキップ
HDMI 1	しない
HDMI 2	しない
ビデオ	しない
▲ で選び 決定 で設定／解除	

- 3、設定する外部入力を▲▼で選び、決定ボタンを押します。
※決定ボタンを押すたびに「スキップ」がする/しないに切り換わります。

・RGBレンジ設定

通常は「オート」でご使用ください。機器のRGBレンジが認識できない場合は、機器の仕様に合わせて設定をしてください。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→機能設定→外部入力設定を選択し、決定ボタンを押します。

外部入力設定	
外部入力表示設定	→
外部入力スキップ設定	→
RGBレンジ設定	→
ビデオ音声入力設定	ビデオ音声

- 2、▲▼で【RGBレンジ設定】を選択し、決定ボタンを押します。

RGBレンジ設定	
HDMI 1	オート
HDMI 2	オート

- 3、▲▼設定するHDMI入力を選び、決定ボタンを押します。
- 4、▲▼で以下の設定から選び、決定ボタンを押します。

オート

自動識別します。

フルレンジ

RGBレンジ0~255の場合に選びます。

リミテッドレンジ

RGBレンジ16~235の場合に選びます。

・ビデオ音声入力設定

HDMI 2に接続した機器の音声を本機から出力したいときに、AV入力端子を使用するように設定します。

■画面調整

詳しくは36ページをご覧ください。

- 1、リモコンのメニューボタンを押します。
設定→機能設定→外部入力設定を選択し、決定ボタンを押します。



- 2、▲▼で【ビデオ音声入力設定】を選択し、決定ボタンを押します。
- 3、▲▼で以下の項目を選択し、決定ボタンを押します。

・ビデオ音声

AV入力の音声入力端子として使用します。

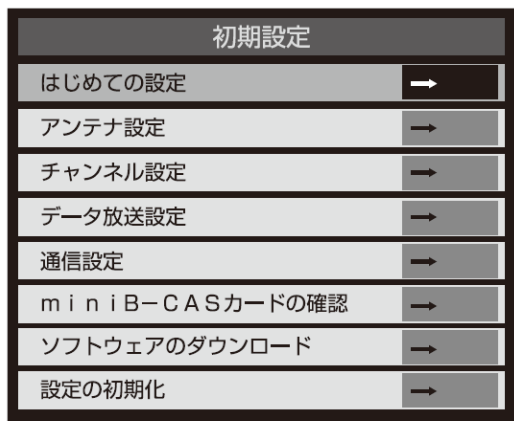
・HDMI2アナログ音声

HDMI2のアナログ音声入力端子として使用します。

初期設定

初期設定メニューに表示される項目は、地上デジタルなど、選択している入力モードによって異なります。

入力モードを選択してからメニューボタンを押します。設定→初期設定を選択し、決定ボタンを押すと下記画面が表示されます。



■初めての設定

引っ越しなどでお住まいの地域が変わった時には「はじめての設定」を行ってください。操作手順は27～28ページをご参照ください。

■アンテナ設定

アンテナの方向調整と設定を行います。29～30ページをご参照ください。

■チャンネル設定

・地上デジタル自動設定

引越した場合などこのメニューからチャンネルを設定してください。状況に応じて「初期スキャン」・「再スキャン」・「自動スキャン」を選びます。

「初期スキャン」を選ぶと現在の内容がクリアされ、自動的に受信できるチャンネルをスキャンし、設定します。購入後初めて設定する場合や違う地域に引っ越した場合は、こちらを選びます。

「再スキャン」を選びスキャン後にすべてを設定し直すか、現在の設定に追加するかを選択できます。

「自動スキャン」を選ぶと、電源待機時などに自動的に転送チャンネルをスキャンし、放送局の開局や、伝送チャンネルの変更などに対して、地上デジタル放送の受信チャンネルを自動的に更新することができます。

・手動設定(地上デジタル/BS/110度CS)

リモコンの数字キーに、どのチャンネルを割り当てるかを設定します。



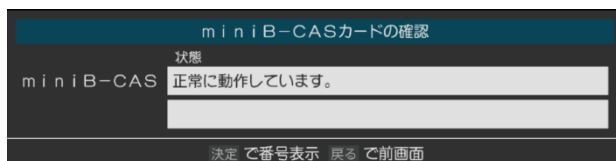
- 1、▲▼で変更したいリモコンの数字キーを選択し、決定ボタンを押します。
- 2、◀▶ ボタンでチャンネルを変更し、▼ボタンを押します。
- 3、必要に応じて、◀▶ で放送局を変更し、▼を押します。
- 4、◀▶ で「設定完了」を選び、決定を押します。

- 1、「チャンネルスキップ設定」を選択し、決定を押します。
- 2、▲▼で設定したい放送の種類を選択し、決定ボタンを押します。
- 3、スキップ設定を変更したいチャンネルを▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

- ・決定ボタンを押すたびに【受信】↔【スキップ】と交互に切り換わります。
- ・デジタル放送の放送メディア(テレビ/ラジオ/データ)を変える時は、青ボタンを押します。

■miniB－CSAカードの確認

リモコンのメニューボタンを押します。
設定→初期設定→miniB－CASカードの
確認を選択し、決定ボタンを押すと
miniB-CASの状態が表示されます。



ご注意

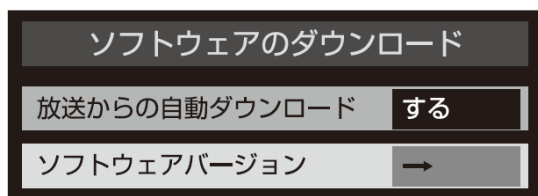
- ・本体の電源がOFFになっていると、ソフトウェアのダウンロードを行えません。コンセントを抜かないようご注意ください。
- ・アンテナ受信レベルが低い場合、ソフトウェアのダウンロードは行えません。NHKのアンテナレベルが十分なレベルになるよう、アンテナを調整してください。

・ソフトウェアバージョン

現在のソフトウェアバージョンを表示します。

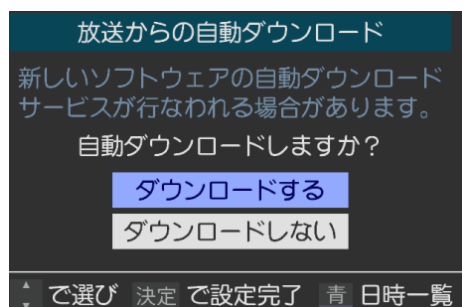
■ソフトウェアのダウンロード

ソフトウェア自動更新の設定や、ソフトウェアバージョンを確認できます。



・放送からの自動ダウンロード

本機のソフトウェアを自動的にダウンロードして更新するか設定します。



「ダウンロードする」に設定しておくとし、新しいソフトウェアが配信された際、自動的にダウンロードと更新が行われます。「ダウンロードしない」に設定している場合は、「その他の操作」→「お知らせ」→「本機に関するお知らせ」に、ソフトウェア配信の日時を知らせるメールが届きます。配信日時までに「ダウンロードする」に設定してください。

■設定の初期化

お買い上げ時の設定に戻す方法は全部で3種類があります。目的に合わせて初期化を行ってください。

設定の初期化	
初期化1	設定項目を初期化します。 ただし、チャンネル設定、暗証番号入力が必要な設定は初期化されません。
初期化2	
すべての初期化	

項目	内容
初期化1	設定項目を初期化します。 ただし、チャンネル設定、暗証番号入力が必要な設定は初期化されません。
初期化2	設定項目を初期化します。 ただし、暗証番号入力が必要な設定は初期化されません。
すべての初期化	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻ります。 ※データ放送の個人情報、ネットワークサービスの登録情報を含め、すべて初期化されます。この機能は、本機を廃棄処分したり他人に譲り渡す場合に実行してください。

※注意

初期化を行うと、初期化前の状態に復元することはできません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。
 また、一度本体の電源をオフにしてから、再度起動してみてください。
 それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、
 弊社サポートセンターにご連絡ください。
 (各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項
本体が作動しない	本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合は本体の電源ボタンを押すと本体の電源が正しく接続されていることをご確認ください。
本体がリモコンの操作に反応しない	リモコンの電池がきれていませんか。 付属品の電池はテスト用です。 新しい電池に交換してみてください。
	リモコンの発信部と本体前面の受光部の間に、信号を遮る物が無いよう注意してください。
	本体の電源ランプが点灯していますか。 点灯していない場合は電源が正しく接続されていることをご確認ください。
	本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく動作しない場合があります。 光が当たらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
突然電源が切れた	オフタイマーを設定していませんか。 オフタイマーの設定を確認してください。
映像がでない AV映像がでない	アンテナは正しくつながっていますか。 アンテナの接続を確認してください。
	外部機器と正しく接続されていますか。 外部機器の接続と電源を確認してください。
音が出ない	音量が最小になっていませんか。 消音状態になっていませんか。 イヤホンが接続されていませんか。
テレビの画像が二重三重になる。	アンテナ接続ケーブルがきちんと接続されているかどうか確認してください。 強電界(電波が乱反射し強すぎる状態)または弱電界(電波が弱すぎる状態)の可能性があります。アンテナの状態を確かめてください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。	・本製品の近くに他のテレビやコードレス電話、ドライヤー、または電化製品がある場合、それらの電波により電波が乱れることがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。 ・自動車やバイクなどからの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
ノイズや雑音が多い。	・アンテナ接続ケーブルを他のケーブルやコード類からできる限り離してください。 ・フィーダー線や室内アンテナは電波障害を受けやすいので買い求め頂いた販売店や、サポートセンターにご相談ください。
接続した機器の映像がでない	AV機器の出力端子と本体の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	ケーブルに緩みなどが無いことをご確認ください。
	入力切替は合っていますか。 リモコンまたは本体の入力切替ボタンで入力を切り換えてください。
地上デジタル放送が受信できない	mini B-CASカードは正しく挿入されていますか。 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。
引っ越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	初期設定の地上デジタル自動設定をやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	お買い上げ時、または長時間電源を切った状態の後は、番組表の表示に時間かかる場合があります。 しばらく視聴すると表示されます。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
USBハードディスクが認識されない	・USBハードディスクが正しく接続されていますか？ USBハブを経由した場合は正しく動作しないことがあります。 ・USBハードディスクが本機に登録されていますか？ USBハードディスクを本機に登録してください。
録画できない	・USBハードディスクの電源は入っていますか。 電源オンが必要なUSBハードディスクの場合は、電源をオンにしてください。 ・USBハードディスクの空き容量が不足していませんか。 不要な番組を削除するか、「自動削除設定」を「削除する」にしてください。 ・録画できない映像ではありませんか。 コピー禁止の番組や、独立データ放送、ラジオ放送番組、外部入力からの映像・音声は録画できません。 ・放送開始時刻が変更されていませんか。 録画予約した番組の放送開始時刻が繰り上げられた場合は録画できません。放送開始時刻が変更になり録画できなかった場合は、「その他の操作」メニューの「お知らせ」で確認できます。
録画した番組が消えた	・「自動削除設定が「削除する」になっていませんか。 「自動削除設定」を「削除しない」に設定してください。または、消したくない番組を選び「保護」に設定してください。
録画した番組が再生できない	本機で録画した番組は、本機以外ではご覧になれません。

製品仕様

型番	JOY-40TVPVR	
商品名	JOYEUX FULLHD 40型3波PVR対応LEDテレビ	
液晶パネル	画面サイズ	39.5インチ
	画素数	1920×1080
	応答速度	8.5ms
	視野角(H)×(V)	176°/176°
	輝度	220cd/m ²
	コントラスト比	4500:1
地上波デジタル	地上デジタル:UHF(13～62ch) CATVパススルー(VHF、UHF)対応共有	
BSデジタル	BSデジタル:BS000～BS999	
110°CSデジタル	110度CSデジタル:CS000～CS999	
音声出力(スピーカー)	8W×2	
入力・出力端子	ビデオ入力	映像・音声(左)・音声(右)
	HDMI入力×2	HDMI CEC対応、ARC対応(HDMI1のみ) HDMI対応入力解像度: 480i、480p、720p、1080i、1080p60hz、 1080p24hz、1080p30hz
	USB(録画専用)端子×1	録画用外付けHDD専用
	LAN端子×1	双方向データ放送用
	光デジタル音声出力端子	×1
	ヘッドホン出力	ヘッドホン端子口径 3.5mmステレオミニジャック
HDD録画機能	留守録対応(シングルチューナー)、番組表から録画予約可能(最大録画予約件数64)、最大録画番組数1000(最大2TBまでの外付けHDD対応)、日時指定予約機能、自動削除/保護機能、放送時間連動機能、レジューム再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能、HDD省エネ設定機能	
データ放送	LAN端子:双方向データ放送(BML)対応	
番組表	電子番組表(EPG)対応:7チャンネル6時間分表示(7チャンネル6時間切替)、8日分受信、視聴予約可能、双方向データ放送(BML)対応	
使用条件	温度:0℃～35℃ 湿度:20%～80%(結露のないこと)	
サイズ(W.H.D)	約910mm×584mm×220mm(台座含む)	
質量(重量)	6.6kg(NET)/8.9kg(総重量)	
電源	AC 100V 50/60Hz	
消費電力(待機電力)	87.2W(0.5W)	
年間消費電力	約65.7kwh/年	
付属品	取扱説明書、リモコン、リモコン用テスト単4形乾電池2本、mini B-CASカード、台座×2個、ネジ4本	

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

※壁掛け:取付寸法 100×200mm 壁掛け金具:別売(市販品)

※最寄りの家電量販店等にお問い合わせください。

注意事項【必ずお読みください】

◇地上デジタル放送を受信する場合は一部地域、山間部、県境、環境施設によって電波が入らない地域がございますのでご了承ください。

◇地デジ放送の視聴手順

家庭用アンテナを接続しmini B-CASカードを挿入後、説明書に記載されているチャンネル設定を行わなければ視聴することはできません。

◇液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良交換・修理・返品制度の対象外となります。

◇壁かけ金具別売（市販）

◇アンテナケーブルは付属しておりません。

保証条件の内容

保証期間は、お買い上げの日から1年間(本体)です。※付属品は除きます。

保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。ご確認ください。

●下記の事項

- 1、誤った使用、不当な修理、改造、分解で生じた故障または損傷。
- 2、お買い上げ後の落下、故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。
- 3、火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧使用、等での生じた故障、損傷。
- 4、本書の提示がない場合。
- 5、本書にお買い上げ日、お客様名、販売名の記入がない場合。
- 6、一般家庭用以外(業務用、または異常な連続使用)にご使用の場合による損傷、故障。
- 7、使用時に起きる傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。
- 8、付属品と消耗品の交換。
- 9、液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良交換・修理・返品制度の対象外となります。

●本書(保証書)は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。
※弊社出張修理サービス等を行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。

製品に関するお問い合わせ

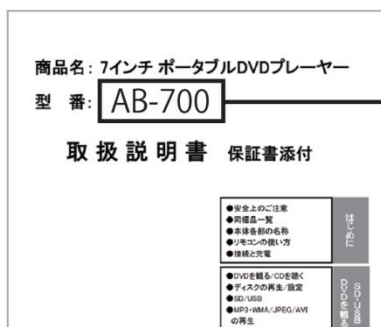
ご購入頂いた製品の修理のご依頼や不具合、ご質問等につきましては、弊社サポートセンターにて電話受付を行っております。

カスタマーサポートセンターへお電話をいただく前にご用意して頂くもの

お名前の他に以下の情報をお聞きすることがございますので、予めご準備いただけるとご案内にお時間がかかりません。

- 1、商品型番（取扱説明書の表紙、本体裏のシールもしくはリモコンのボタンの下部にあるアルファベットと数字の組み合わせ ※例：AB-700など）

取扱説明書（例）



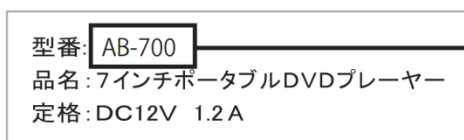
商品型番

リモコン（例）



商品型番

本体裏のシール（例）



商品型番

- 2、製品一式、取扱説明書

- 3、購入時期がわかるもの（保証書及びレシート）

保証書に明記されたご購入年月日、もしくは店舗でお買い上げ頂いた時のレシート等
※購入日の証明が不可能な場合、シリアル番号から工場出荷日を確認し、出荷日を
購入日とさせていただきます。

- 4、お客様の個人情報

お名前、お電話番号、ご住所などをお伺いする場合がございますので、ご協力をお願いいたします。

※個人情報につきましては、弊社プライバシーポリシーに基づき、サポート窓口におけるテクニカルサポート業務のみに利用させていただきます。

製品保証書

【商品名】JOYEUX FULLHD 40型3波PVR対応LEDテレビ

【型番】JOY-40TVPVR

お買上日	年 月 日	保証期間	1年間 (本体のみ)
お客様 ご住所	TEL:		
お客様 お名前	様		
販売店名・ 住所・ 電話番号			

お買い上げいただきまして誠に有難うございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

●この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認ください。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

カスタマーセンター

03-5422-8264

【受付時間】平日(土日、祝日、社内規定休業日を除く)

AM10:00～12:00 PM14:00～17:00

販売元:株式会社ジョワイユ